

1. 件名：「大間原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（115）」

2. 日時：令和3年12月8日（木）13時30分～15時45分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、佐藤主任安全審査官、中村主任安全審査官、永井主任安全審査官、大井安全審査専門職、松末技術参与

電源開発株式会社※ 原子力事業本部 原子力技術部 部長 他13名

※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・大間原子力発電所 審査会合における指摘事項について（地震・津波関係）
- ・大間原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答 その14）
- ・大間原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答 その14）（補足説明資料）
- ・大間原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答 その14）（6/25 審査会合資料からの変更点リスト）
- ・大間原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答 その14）（「一部修正」の内容リスト）
- ・大間原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答 その14）（補足説明資料）（「一部修正」の内容リスト）

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	そうしましたらヒアリングを開始したいと思いますが、特にそちらからなければ です。資料の説明から始めていただけますでしょうか。
0:00:10	はい、承知いたしました。
0:00:12	改めまして、電源開発原子力技術部の高岡でございます。本日は、敷地の地 質構造のうち、CMS11 変状に関わるコメント回答について、10 月 28 日のヒ アリングについて引き続き 2 回目のヒアリングになります。
0:00:30	本日御用意した資料確認したいと思います。右肩西へ 157 から 159-3 冊、 先月御用意させていただきましたが、本日 Rev あんのかいバンとして、 150705、18 の
0:00:49	本編資料と補足資料を用意させていただいております。
0:00:53	それからさらに 6 月 26 日の第 986 回審査会以降資料からの変更点リスト。
0:01:03	それからコメントリストになります。
0:01:06	経営前回の 10 月 28 日にヒアリングの際には、私どもの変更点の御説明がお わかりにくくて申し訳ございませんでした。
0:01:16	等への配慮が足らずお詫びを申し上げます。
0:01:21	冒頭でちょっと証書事情を説明させていただきますと、6 月 25 日の審査会合 のコメント回答の内容っていうのは従来 A チームで御審議いただいた際のもの で、
0:01:34	当時は深部のシーム。
0:01:36	層序 1 深部はいけないっていう前提で、地表付近の変状または PS1 の分布 が包括されておまして、操作の評価対象は何か問われてそういったことで、 深部のシームと地表付近のシームとに分けて、
0:01:53	評価対象返上弱面という言葉で定義し、使用しておりました。
0:01:59	それで 6 月 25 日の審査会合前の 3 回目のヒアリングから AB チームに変わっ ていて、審査会合では RIS11 月三条対象なので、解釈別記 1 に照らして審議
0:02:14	すると、そういった明確なコメントをいただいたところで、それで深部の S11、地 表付近の S11、それを見直した形でございます。これに伴って用語の定義など ですが、さらには図面上の表今日修正してございます。
0:02:31	この辺り今画面上に出ている変更点の①、黄色の部分に該当するものでござ います。
0:02:38	それからそこに営推の 146147 でですね、岩盤性状の分析ですね、こちらにつ いてコメントいただきましたが、私ども
0:02:51	どうしても PS1 の文法の延長戦上の考えから抜け出せないところがありまし て、岩盤性状の分析のフロー図の 1 ですか、岩盤性状を候補 RISE んで折

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	れ線で示すといった場所だけ変化がわかるように示す配慮が欠けておりました。
0:03:09	前回ヒアリングでの規制庁さんから御指摘を踏まえて、重要施設についてもデータを追加して整理し直させていただいております。
0:03:21	さらに成因ですね、そちらについても明快な説明が必要ということをご指摘いただいておりますので、そちらについても、③のブルーの部分でございませけれども、資料の充実を図ってまいります。
0:03:35	このような次第で本日の資料は変更点の御説明もですね庄内中身で御説明するよう改善を図っておりますので、是非とも早期に審査会合で御審議いただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。
0:03:51	それでは私の要求はさておきまして、資料内容の御説明に移らせていただきます。担当の西尾主任の方からですね、説明時間は 60 分以内で御説明いたします。
0:04:10	はい、えっと電源開発のニシオです。本日は少しでもご理解いただけるようわかりやすい説明に努めて参りますので、よろしくお願い致します。
0:04:20	それでは本編資料のローマ数字 1 ページをご覧ください。
0:04:27	本日は、本ページに示します指摘事項に対する回答を中心に御説明いたします。
0:04:34	ローマ数字 2 ページがコメント回答の経緯です。
0:04:38	後期更新世に生じた変状に関連するコメント回答の経緯を赤文字で示しております。一番右下の四角書きに記載の通り、今回、
0:04:47	現状の再評価結果を御説明します。
0:04:50	ローマ数字 3 ページが本資料の説明骨子となっております。
0:04:55	本資料は大きく三つ、火線で示しておりますが、都市シームの調査及び評価方針第 4 条対象のシームの評価、第三条対象のシームの評価といった資料構成になっておりますが、それらのうち、本日は、一番下の
0:05:11	第三条対象シームの評価、具体的には、シーム S11 の評価に焦点を絞りを説明いたします。
0:05:19	ローマ数字 4 ページが目次となっております。
0:05:22	本資料の掲載範囲を赤枠で示しております、そのうち、青枠で示した範囲が本日の御説明範囲です。
0:05:32	次に、(1)、(2)ページを見開きをご覧ください。
0:05:38	本日御説明のメインとなりますシーム S-11 の説明をしです。
0:05:43	(1)ページに記載の御説明要旨につきまして、括弧 2 ページのフロー用いて説明の流れ、あとせえと資料の構成について御説明します。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:55	フローフローは上から下へ縦の流れがメインとなっております、最初に 3 ポツ 3 ポツ 1 の示す 11 の基準適合性の評価方針、それを踏まえて 3 ポツ 3 ポツにシームS11 の評価を行います。
0:06:11	具体的にこの項では、括弧 1、S11 の分布の特徴、括弧 2 断層との切断関係(3)変数を検討しまして、それらを踏まえ、(4)でS11 の評価を行います。
0:06:25	この項で説明したい事故ポイントとなる事項は次のカッコ 3 ページ。
0:06:30	にずっとキャプションに整理しております。
0:06:35	もう一度括弧 2 ページのフローに戻っていただきまして、
0:06:41	メインの流れとしましては、その次、3 ポツ 3 ポツ 2 の先ほどの章の次に、矢印の下、3 ポツ 3 ぽつ 4 重要施設の基礎地盤に分布するS11 の評価、そして最後に一番下に示す 3 ポツ 3 ポツ後、
0:06:56	基準適合性の評価という流れになります。ただしS11 では地表付近に変状が認められることから、3 ポツ 3 ぽつ 4 の次に右横向きの矢印で、3 ポツ 3 ポツ 3 ということで、S11 の地表付近に認められる変状の検討。
0:07:14	行います。
0:07:16	この項で説明したい事項を括弧 4 ページ。
0:07:20	にまとめております。
0:07:23	本日はこの括弧 4 ページに示しておりますバンとの中で、右上の表 1 アクションでいうと 4 ポツ目に記載しております。現状は形成要因について資料の中で御説明します。
0:07:36	ページが前後して申し訳ございません再度括弧 2 ページをご覧ください。
0:07:42	先ほど御説明いたしました変状は成因を含みます、3 ポツ 3 ポツさんの検討結果がフローの本流に予行向き左向き矢印でまた合流しまして、メインの流れに戻ってきますんでメインの流れとしては 3 ポツ 3 ぽつ 4。
0:07:59	重要施設の基礎地盤に分布するS11 の評価ですね、ここでは具体的に、重要施設の基礎地盤に分布するS11 の風化部との地質観察に基づく位置関係、
0:08:10	(2)で風化指標に基づく岩盤洗浄、これを検討しまして、最後(3)で、S11 を評価します。
0:08:18	この項で説明したい事項を整理しましたのが括弧 5 ページです。
0:08:24	(5)ページに示します図 1 の平面図、図 2 の側壁地質図等を用いて、S11 と風化部との地質観察に基づく位置関係を検討しております。これが先ほどのフローでいう(1)の説明事項に当たります。
0:08:41	次に、図 3 で示します重要施設付近の岩盤性状を検討します、こちらがフローでいう(2)の説明事項のポイントとなるところとなっております。
0:08:52	それでは、次に(7)ページからが前回会合からの主な変更内容になります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:58	(7)、(8)ページを見開きをご覧ください。
0:09:02	前回会合からの変更内容につきましては、今回キャプションだけキャプションでの記載だけでなく、その下に一覧表、それと見開き下で該当する税のビフォーアフターを示しております(7)(8)ページでは、規則の
0:09:18	解釈別記2に照らしたS11の評価に関する検討です。
0:09:23	変更内容の一つ目は、河川聞いておりますが、S11の基準適合性の評価についてです。
0:09:29	今回、規則の解釈別記1に照らした評価についての指摘を受けまして、評価対象示す11として区別せずに評価します。
0:09:39	二つ目は、S11の平面分布についてです。
0:09:42	今回、S11層準FT5-3を粘土質の薄層の有無等により、3種類。
0:09:48	に区分しまして、粘土質の薄層が認められる部分の分布範囲をs11の分布する範囲として表示しております。
0:09:58	次に、(9)(10)ページを見開きをご覧ください。
0:10:04	こちらが重要施設の基礎地盤に分布するS11付近の岩盤性状に関する変更です。
0:10:10	変更内容の一つ目は、S11がcf3断層に切断され、後期更新世以降の活動のない範囲の提示です。
0:10:18	今回本範囲については、S11層準FTオオノさんの標高の等高線を示した平面分布に加えまして、S11が後期更新世以降の活動がないcf3断層に切断されている箇所深に該当する新鮮部中にS11が認められる範囲を併記しました。
0:10:38	変更内容の二つ目は、重要施設の基礎地盤側面に分布するS11付近の岩盤性状です。
0:10:45	今回説明性向上の観点から、前回会合以降データを追加取得しまして、重要施設の基礎地盤側面でのS11の分布と風化部との位置関係について、側壁地質図に整理するとともに、
0:10:58	地質観察による岩盤の風化区分と物理的・化学的風化を示す指標の値と重要施設とS11付近における指標との与えこれを対比しております。
0:11:10	(11)ページをご覧ください。
0:11:13	変動の形成要因の検討に関する変更です。
0:11:17	一つ目は、風化に伴う膨張の証拠として、今回、ボーリング調査法面観察及び追加追加しました薄片観察の結果により、風化による膨張させるデータのものについて検討しました。
0:11:31	二つ目が変状の形成要因の検討です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:35	今回、文献に基づく活断層及びのテクトニックだその特徴と、
0:11:40	天井の特徴との類似点を検討し、可能性として考えられる変状の形成要因について整理するとともに、これらの形成要因によって生じる現象具体的には他地点の事例と大間地点でのトレンチ等の観察結果、これを検討しました。
0:11:58	(12)ページが、重要施設の配置計画の変更についてです。
0:12:03	設計の進捗を踏まえ、重要施設の配置を現時点での計画に見直しました。
0:12:09	それでは資料の中身に入ります。少し飛びますが3-77ページをご覧ください。
0:12:21	ここからが3ポツ3シームS11の調査評価の流れですねフローは先ほど御説明したものと同じですので次に3-79ページをご覧ください。
0:12:34	すみません、11の基準適合性の評価方針です。
0:12:38	ページに記載の基準の基準の要求事項及び3ポツ1ポツ6でのシームの評価方針を踏まえまして、矢印タニs11の基準適合性の評価方針を記載しております。
0:12:53	①として、S11について、基準に基づき、後期更新世以降の活動性を評価します。
0:13:00	さらにS11の地表付近の一部に変状が認められることから、②S11の地表付近に認められる変状について、分布範囲成因等を検討します。
0:13:11	③これらを踏まえ、重要施設の基礎地盤に露頭するS11について、岩盤性状分析等により検討し、
0:13:20	SGTが将来活動する可能性のある断層等に該当するか否か、これを評価します。
0:13:27	3-81ページをご覧ください。
0:13:31	SG1の評価に入ります。
0:13:34	でき11については記載の(1)から(4)の手順で検討し、評価します。
0:13:40	本項につきましては、従来からお示しているものがほとんどですので、ポイントとなるところを中心に御説明いたします。
0:13:48	3-84ページをご覧ください。
0:13:53	S11の分布の特徴です。
0:13:57	①層準FTオオノさんは粘土質の薄層の有無等により、①粘土質の薄層が認められる部分②粘土質の薄層が認められず、左右凝灰岩のみ認められる部分。
0:14:10	③粘土質の薄層も左右業界がも認められない部分があります。
0:14:15	これは①から③の模式図及びコア写真での例を表に整理しております。
0:14:22	3-85ページをご覧ください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:25	次に、31 の分布についてです。
0:14:28	敷地外における粘土質の薄層の有無を詳細に検討しますと、先ほどの①から③に区分することができます。
0:14:37	このうち①粘土質の薄層が認められる部分。
0:14:41	図中の赤丸で示している部分、これの分布に基づきまして、シームS11 が分布する範囲、これをオレンジハッチで図示しております。
0:14:50	このオレンジでハッチで示しましたS11 の分布範囲を見ますと、S11 は、断続的に分布しております。
0:14:58	次に 3-86 ページからがS11 年S3 断層短切断関係です。
0:15:05	こちらは前回会合からの変更はございませんので、少し飛びまして、397 ページのまとめをご覧ください。
0:15:19	本ページにつきましては、前回資料から、だから何の部分がちょっと抜けておりましたので、評価に繋がる記載を適正化しております。
0:15:28	示す 11 の評価ですと 11 は地層に平行で盆状に分布し、地下深部に続かないことから、震源断層ではございません。
0:15:38	SGとは層厚が薄く断続的に分布することから、少なくともシーム全体が動くような断層ではございません。
0:15:46	図 11 番、後期更新世以降の活動がないcf3 断層に切断されており、変位センスの検討からも後期更新世以降の活動はないと判断されます。
0:15:57	次に、399 ページからは、横入り横谷横向き矢印入れていくところのフローをSGTの地表付近に認められる変状の検討の流れについてです。
0:16:10	こちらは、一番上のオレンジ色のフロー3 ポツ 3 ポツ 3 ポツ 1、その下の紫色と水色のフローから成ります 3 ポツ 3 ポツ 3 ポツ 2 につきましては、データ説明内容等は前回から変更ございませんので、
0:16:25	本日は説明を割愛いたします。本項につきましては、一番下の黄緑色のフロー3 ポツ 3 ポツ 3 ポツ 3 円状の成因について御説明いたします。
0:16:37	それでは 3 万 175 ページをご覧ください。
0:16:49	まず、変状の成因の検討の流れです。
0:16:53	現状は成因として(1)形成要因と括弧に形成メカニズムの順に構成を変更しました。
0:17:01	また、変状の形成要因については前回ヒアリングでは参考としておりましたが、今回参考ではなくしております。
0:17:09	3 の 176 ページが成因の検討方針になります。
0:17:16	BS1 棟は地下深部へ連続する震源断層ではないものの、第 4 系に変位変形を及ぼしており、将来活動する可能性のある断層等の等に該当する地すべり

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	面のようなものと位置付けられます。そこで変状の成因が何か、何であるかについて、(1)、
0:17:33	形成要因(2)形成メカニズムとに分けて検討いたします。
0:17:39	3の177ページからが形成要因です。
0:17:44	まず、検討手順です。
0:17:47	最初に丸一文献に基づく形成要因の選定としまして、活断層及び日本テクトニック断層の特徴と大間地点の変状等との特徴との類似点を検討し、可能性として考えられる形成要因を選定します。
0:18:03	次に、②核形成要因の考察としまして、①で選定した価格形成要因については地点の事例をもとに、大間地点が変状の特徴と整合するしない事象比較し、形成オオイの考察します。
0:18:18	3の178ページをご覧ください。
0:18:22	まず、活断層に関する文献での検討です。
0:18:26	活断層の主な特徴を表の左側に整理しておりまして、右の列に大間地点が変状PS1棟の特徴を整理しております。それらの違いについて検討してします。
0:18:39	今日の一番右の列に示します類似性、
0:18:42	見ていただきますと、すべてなしということで類似性はございません。
0:18:47	したがって、変状はシームは全ヘシーム全体が動くような断層活動によるものではなく、本テクトニックな要因で形成されたと判断されます。
0:18:58	次に3-179ページがテクトニック断層に関する文献での検討です。
0:19:04	何テクトニック断層の形成要因とその特徴を整理した大間地点のPS1棟の特徴との類似点について検討します。
0:19:13	こちら表の一番右の列に類似性を示しております。
0:19:18	滑り堆積時載せダンピング火山活動等は類似点が認められず、変状は少なくともこれらの形成要因によるものではないと判断されます。
0:19:28	地震動堆積物が圧密及び岩盤の風化劣化による体積変化は類似点が認められ、
0:19:36	必ずしもすべてを説明できるものではないですが、これらの形成要因が可能性として考えられます。
0:19:43	3-180ページをご覧ください。
0:19:47	ここから核形成要因の考察に入ります。
0:19:52	文献に基づく形成要因の選定から、必ずしもすべての説明、すべてを説明できるものではないですが、S11の活動とは別の形成要因が可能性として考えられます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:05	様々な形成要因が考えられ、一つには特定するのが困難ですが、幾つか例を挙げるとすると、今日に表に示しているようなものが挙げられます。
0:20:16	それらのうち、地震動による自動閉園岩盤の風化による体積変化堆積物の圧密凍結融解作用について以降のページで、文献による事例と大間地点のトレンチ等との対比を検討します。
0:20:32	まず、3-181 ページからが、
0:20:36	地震による自動変位についてです。
0:20:39	3-181 ページが文献による高角の開口した正断層の事例です。
0:20:46	3-182 ページが同じく文献によるええと地震動による時すでに待ったの逆断層の事例を示しております。
0:20:57	3-183、184 ページが大間地点での観察結果です。こちらについては3-183 ページのTs-7/TF5 ヘトレンチの検討を例に御説明いたします。
0:21:12	整合される事象としましては、法面スケッチ及び断面中に赤文字で示しております右上の赤丸の部分に示します通り、AS1 は低角傾斜で逆断層変異良しへ逆断層センスを示します。
0:21:28	断面中央の隔離括弧で示すようにケース1の分布は深さ数m程度の範囲があります。
0:21:34	それに対して説明しない事象としてはキャプション2 ポツ目。
0:21:39	ケース1はすべて逆断層センスであり、
0:21:43	自動で一般的な正断層センスと異なる
0:21:47	逆断層センスをもたらす地すべり地形はないこと。
0:21:53	ないことが挙げられます。
0:21:55	したがって検討の結果、地震動による受動変位の可能性はあるものの、特定は、
0:22:01	こんなんってということで、結果になっております。以降同じように、文献と大間地点の事例を対比しております。
0:22:12	3-185 ページからが、
0:22:15	岩盤の風化による体積変化についてです。
0:22:19	3-185 ページが文献による花崗岩まさか部の堆積変化の事例です。
0:22:27	3-186 ページが大間地点のTs-6 法面での検討でして、
0:22:33	3-187 ページが大間地点の薄片観察による検討です。
0:22:39	途中の赤矢印、赤文字で記載しているように、どちらも成功する事象しない事象がそれぞれ認められ、風化による体積変化の可能性はあるものの、特定は困難です。
0:22:52	次に3-188 ページからは堆積物の圧密についてです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:58	3-188 ページが文献による基盤の凹凸に対応した堆積物の圧密事例です。
0:23:05	3-189 ページが大間地点の検討でして、こちらも整合する事象しない事象がそれぞれ認められて、
0:23:14	検討結果堆積物の圧密の可能性はあるものの、特定は困難です。
0:23:20	3-190 ページからが最後凍結融解作用についてです。
0:23:26	3 万 190 ページが文献によるマウンド状の高まり等の擾乱構造の事例です。
0:23:33	3-191 ページが大間地点での検討結果です。
0:23:37	こちらも図中に赤矢印、赤文字で記載しております通り整合する事象があるもののキャプションaに記載しておりますように整合しない事象も認められます。したがって凍結融解作用の可能性はあるものの、特定は困難です。
0:23:55	これらを踏まえまして 3-192 ページが形成要因の検討結果です。
0:24:00	一番下の箱書き部分です。
0:24:03	現状はS11 付近の地表付近の強風化部の一部に限定して分布し、シーム全体が動くような活断層活動によるものではなく、審査ワイドに記載の支持地盤まで変位及び変形及び地すべり面、
0:24:18	に該当するような非構造的な要因により形成されたものと判断されます。
0:24:23	形成要因は、地震動による受動変位岩盤の風化による体積変化等の様々な可能性が考えられ、一つには特定困難であり、これらの複合的要素とも考えられます。
0:24:38	次に 3-194 ページからが形成メカニズムについてです。
0:24:43	こちらが形成メカニズムの検討手順になります。
0:24:47	記載の片括弧 1 からた(3)の手順で検討します。
0:24:52	なお形成メカニズムにつきましては、前回会合からデータと変更ございませんので、こちらも説明を割愛させていただきます。ちゃんの 200 ページ、
0:25:02	の検討結果をご覧ください。
0:25:07	また(1)から(3)の検討から一番下の箱書きの部分ですね、PS1 棟は後期更新世の風化に伴って形成された非構造的なものと判断されます。
0:25:19	3-201 ページが成因のまとめです。
0:25:23	形成要因及び形成メカニズムの検討結果を踏まえ、箱書き部分です。
0:25:30	変状は地表付近の強風化部の一部に分布が限定され、シーム全体が動くような断層活動によるものではありません。
0:25:38	変状の成因は、地震動による受動変位岩盤の風化による体積変化等のものテクトニックな要因で形成された非構造的なものと判断されます。
0:25:50	3-103 ページからが 3 ポツ 3 ぽつ 4 重要施設の基礎地盤に分布するS11 の評価です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:00	まず検討手順です。
0:26:02	重要施設の基礎地盤側面に分布するS11の一部は風化部下限に近接していることから、
0:26:09	まず、(1)、
0:26:11	重要施設の基礎地盤に分布するS11と風化部との地質観察に基づく位置関係、
0:26:18	次に国庫に風化指標に基づく岩盤性状、
0:26:22	これらを検討しまして、検討結果を踏まえて(3)
0:26:27	重要施設の基礎地盤に分布するS11の評価を行います。
0:26:32	また、本項で検討対象としている重要施設は、右下のアスタリスクに記載しておりますが、S11が風化部下限に近接している原子炉建屋、第1フィルタベント軽油タンク及び燃料補助建屋が4施設としております。
0:26:48	3-204ページからが(1)の検討です。
0:26:55	敷地にあつて、シームS11が政府3断層に切断され、後期更新世以降の活動のない範囲、
0:27:02	新鮮部中にS11が認められる範囲、これを青ハッチで図示しております。
0:27:08	この範囲の作成方法としてはS10時層準FTオオノさんの等高線と風化部下限が交差する位置をボーリングデータにより三次元的に検討し、交差する1審の示す11の分布を示したものになります。
0:27:25	重要施設付近を拡大したものが次の3の205ページです。
0:27:33	重要施設の基礎地盤側面には先ほどの青ハッチ部分、シームS11がcf3断層に切断され、後期更新世以降の活動のない範囲が分布しております。
0:27:45	3-206ページが、
0:27:47	地質調査と風化区分の関係についてです。
0:27:51	フローに示します通り、敷地の調査の流れに基づき風化区分について、
0:27:57	①の地質構造の調査及び②の基礎地盤の調査では地質観察100分の1スケールにより、
0:28:08	風化部、新鮮部の区分を行い、示す11付近の風化部の分布を確認します。
0:28:14	③シームの活動性評価の調査では、より詳細な地質観察こちら20分の1スケールにより風化部を強風化部、弱風化部に再区分し、強風化部とS11の分布から、基礎地盤の風化区分と変状の有無の関係について検討します。
0:28:34	次に3-207ページが側壁地質図の表示値です。
0:28:40	側壁抽出図の表示値を図中の青線で示しております。
0:28:45	また側壁地質図の検討に使用したボーリング孔の位置及び掘削面地質観察範囲と参考としまして、岩盤性状の分析に用いた試料を採取したボーリング。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:57	の穴の位置を表示しております。
0:29:00	負担の 208 ページ、209 ページを見開きでご覧ください。
0:29:06	シームS11 と風化部の平面分布です。
0:29:10	3-208 ページが、重要施設の基礎地盤の掘削施行前の地質平面図として、緑色で示す短海食火山礫凝灰岩の一部に斜線で示します風化部が確認されます。
0:29:24	3-9 ページが掘削施工後として、重要施設の東側でCMS11 はタカオカ移植火山礫凝灰岩の新鮮部に分布することが確認されます。
0:29:35	3 の 210211 ページが側壁地質図です。
0:29:41	減容施設基礎地盤側面の側壁実数では、図中の拡大範囲マルAと 1 から 3 で示しております通り、シームS11 は案海食火山礫凝灰岩の風化部下限に近接しているものの、
0:29:56	接することなく、新鮮部に分布することが確認されます。
0:30:01	風化部下限については断面上のボーリングを基本とし、掘削面地質観察結果及びその付近のボーリングを参照として三次元的に検討しております。
0:30:12	2 ページ以降の見開きで根拠となる地質柱状図やコア写真等を示しております。
0:30:18	例として、3 の 212 ページ、213 ページを見開きでご覧ください。
0:30:26	見開き上のページに、側壁地質図とその下に検討に用いたボーリングの地質柱状図を示しております。
0:30:34	そして見開き下のページにそれらのコア写真を示しております。
0:30:39	以降 3-225 ページまで。
0:30:43	同様のフォーマットで根拠となるスケッチ等を整理しております。
0:30:49	次に 3-226 ページからが(2)重要施設の基礎地盤側面に分布するS11 付近の風化指標に基づく岩盤性状についてです。
0:31:02	まず結構手順です。
0:31:04	温度分布する岩盤と分布しない岩盤の性状の違いは風化の程度以外には認められず、風化の程度が変状の有無に関与すると考えられることから、重要施設の基礎地盤側面に分布するS11 付近の風化区分について、
0:31:21	記載の 12 の手順で風化指標を用いた岩盤性状を検討します。
0:31:27	まず、片括弧 1、需用調査断面における風化区分と風化指標との関係です。
0:31:34	現状が分布する強風化部の記述 6 法面付近並びに変状が分布しない、弱風化部、新鮮部のチーズ 5 のレベル及びTF5 ヘトレンチ付近の断面を中央調査断面、
0:31:48	としまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:49	地質観察による岩盤の風化区分と客観的、定量的なデータである物理的・化学的風化図表の辺りとの関係について検討します。
0:31:59	そしてそれら風化指標の適用の可否について評価します。
0:32:04	次に(2)重要施設付近における風化区分と風化指標との関係です。
0:32:10	片括弧1の検討結果を踏まえ、重要施設の基礎地盤の地質観察による風化区分と変状が分布する岩盤の風化区分との関係について、風化指標に基づき検討します。
0:32:23	ちゃんの127ページが検討対象とした風化指標です。
0:32:29	今日に示します8種類の物理的・化学的風化指標と地質観察による岩盤の風化区分との関係について検討します。
0:32:39	なお、参考として風化に関わる鉱物等の基礎データを得るために、XRD分析も実施しております。
0:32:47	3-128、129ページが資料採取位置です。
0:32:53	3-128ページが、一覧表と平面位置図になっております。
0:32:58	天井が分布するTs6法面付近並びに変位量が分布しないTs5法面付近及び
0:33:06	TF5名トレンチ付近からS11の上下盤に分布する単価移植火山礫凝灰岩のボーリングコア試料を採取し、乾燥密度・間隙率・風化しつつ、WTI一連吸着量・C/C分析を行いました。
0:33:23	また試料採取した孔では、岩盤上面から新鮮部まで針貫入試験値・記載値及び帯磁率の計測を実施しました。
0:33:32	3-129ページが資料採取位置の断面図です。
0:33:38	3-230ページから各風化しつつ、指標の分析結果を示しております。
0:33:46	まず針貫入勾配についてです。
0:33:49	最初に図の見方ですが、各試料採取位置での分析値を地図とグラフがセットになるように、今回整理しております。
0:33:59	左側がGS6法面付近の地質断面図、右側TF5Aトレンチ付近の地質断面図でして、炎上が分布する硬のグラフを紫・天井が分布しない青色に色分けで示しております。
0:34:14	また、資料の風化区分については、断面図及びグラフの中に強風化部・オレンジ色・弱風化部を黄色・新鮮部を緑色で示しS11のPRA絵図んで並べて示しております。
0:34:29	以降の分析結果も同じように整理しております。
0:34:32	それでは分析の結果に入ります。
0:34:35	針貫入勾配は一般的に風化による割れ目粘土・鉱物の生成に伴う岩盤の岩石の硬さの低下により辺りが低下する傾向を示します。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:48	測定結果にもこの傾向は明瞭に認められ、針貫入勾配と風化区分には良好な相関関係が認められます。
0:34:57	3-231 ページが色彩TVスターです。
0:35:03	一般的に風化による鉄の酸化等に伴う褐色化で増大する傾向を示します。
0:35:09	測定結果にもこの傾向が認められますが、短海食火山礫凝灰岩に含まれる案海食のできの影響等が影響等で測定値のばらつきは大きいです。
0:35:23	3-132 ページが帯磁率です。
0:35:27	一般的に風化による自生鉱物の分解溶出等に伴って低下する傾向を示します。
0:35:34	測定結果にもその傾向は認められますが、一般海食火山礫凝灰岩に含まれるべきや容量の影響で当たりのばらつきは大きく、風化の鉄の溶脱が生じるほどは進んでいないため、
0:35:48	風化区分との相関をメールではありません。
0:35:51	3-233 ページが、乾燥密度です。
0:35:55	一般的に風化による岩石からの化学成分の溶脱粘土鉱物の生成等に伴って低下する傾向を示します。
0:36:04	測定局からもこの傾向は明瞭でして、食うか区分との相関関係が認められます。
0:36:11	3-234 ページが、間隙率です。
0:36:15	一般的に風化による岩石からの化学成分の溶脱
0:36:20	粘土鉱物の生成等に伴って増大する傾向を示します。
0:36:25	測定結果のこの傾向は明瞭でして、風化区分との相関が認められます。
0:36:32	バンの 235 ページが、そういう過失バブルPIです。
0:36:37	一般的に風化による岩石からの化学成分の溶脱及び粘土鉱物の生成による強熱減量の増加に伴って低下する傾向を示します。
0:36:48	測定結果でも、この傾向は明瞭でして、風化区分との相関が認められます。
0:36:55	3-236 ページがエチレンブルー吸着量です。
0:37:00	一般的に風化による粘土鉱物の生成に伴って増大する傾向を示します。
0:37:06	測定結果にもこの傾向は認められますが、同じ風化区分の中でもばらつきがやや大きいです。
0:37:14	最後の 237 ページがccです。
0:37:17	一般的に風化による粘土鉱物の生成に伴って増大する傾向を示します。
0:37:24	エチレンブルーと同様に測定結果にもこの傾向は認められますが、同じ風化区分の中でもばらつきがやや大きいです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:33	次に、やっぱ分析データのヒストグラムと標準偏差に基づく検討です。3-238ページをご覧ください。
0:37:42	まず8貫入勾配色彩値帯磁率についてです。
0:37:48	この3項目のデータを食うか区分ごとにヒストグラム上段三つのグラフに整理しまして、10箇中に一点鎖線で示しております平均値その量が仮に細かい破線で示しています標準偏差、
0:38:04	に基づきまして、風化区分境界付近における風化指標の値について検討しております。
0:38:11	一番左の列に示しております針貫入勾配については、
0:38:17	特に強風化部の測定値のばらつきは少なく、
0:38:21	正規分布曲線のグラフを見ると風化区分の平均値±は σ の範囲のオーバーラップがないことから、
0:38:29	中核部分の比較的良好な客観的定量的指標になることが確認されました。
0:38:36	真ん中の列に示しております色彩ちびスターについては、全体の測定値のばらつきが大きくか工夫が区分の平均値±は σ の範囲のオーバーラップが堅調ですが、新鮮部と強風化部のデータには比較明瞭な違いが認められます。
0:38:54	一番右の列に示します帯磁率については、全体に測定値のばらつきが大きく各風化区分の平均値±は σ の範囲をオーバーラップが顕著です。
0:39:06	なお風化区分の境界における風化指標風化支障の辺りのオーバーラップは風化が均質に進むものではないことによって生じると考えられます。
0:39:18	3-139ページが、乾燥密度間隙率風化しつつWTIエチレンブル心身についてです。
0:39:29	左三つのグラフで示します乾燥密度管理規律及び風化指数WPIについては、各風化区分を平均値±は σ の範囲のオーバーラップはなく、
0:39:42	それから区分の比較的良好な客観的定量的指標になることが確認されます。
0:39:48	右二つのグラフで示します道連ブル及びccの値と風化区分との関係はよく似た傾向を示しております、空間に伴って、これらの指数を指標の値は増加する傾向を示しますが、全体にばらつきが大きく、
0:40:04	工夫から区分の平均値±は σ の範囲のオーバーラップが顕著です。
0:40:11	これらの風化指標の値は風化の程度だけではなく、
0:40:15	裕度
0:40:16	粒度等の岩相の違いによる岩盤の粘土鉱物含有量の違いなどの影響を受けているものと考えられます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:24	なお参考として風化に関わる鉱物等の基礎的データを得るために実施したXRD分析の結果を補足説明資料の13-30ページに示しておりますので適宜御参照ください。
0:40:38	以上を踏まえまして、3-240ページが検討結果です。
0:40:45	検討対象とした風化指標のうち、針貫入勾配乾燥密度管理率及び風化指数WPIは、
0:40:53	地質観察による風化区分の比較的良好な客観的定量的指標になることがわかりました。
0:41:00	資料とその断面における変状が分布する岩盤強風化部と変状が分布しない岩盤弱風化部、新鮮部では長期の客観的定量的な複数の辺りが異なり、両者は区別できることが確認できました。
0:41:17	3-241ページからが、片括弧に重要施設における風化区分と風化指標との関係です。
0:41:25	まず資料採取位置です。
0:41:27	重要施設のS11付近の岩盤の風化区分について、先ほどの片括弧1の資料調査断面で、比較的良好な客観的定量的風化し承認になることが確認されました。
0:41:41	乾燥密度管理規律風化しつつWTI及び針貫入勾配、この四つについて検討します。
0:41:51	西三つ試料採取図に示します試料採取した9孔の位置は風化部下限とS11とが近接する付近から代表として選定しております。
0:42:02	分析結果が3-240243ページです。
0:42:09	まず3-242ページが、乾燥密度間隙率風化するためにPI及び針貫入勾配の分析結果を示しております。
0:42:19	図の見方からご説明します。上段が位置図でして側壁地質図中に分析に用いたボーリングを1個目矢じりで試料採取位置を示しております。
0:42:32	それら位置での分析結果を1図の下に乾燥密度間隙率風化するWTI
0:42:39	針貫入勾配の順で水平方向での変化がわかるよう折れ線グラフに整理しております。
0:42:46	各グラフを見ていただきますと、主要調査断面でられた通貨区分ごとの平均値±バンの範囲をそれぞれ緑、黄色の色の塗り潰しで重ねて示しております。
0:42:59	それでは分析結果です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:01	各風化して風化指標の値は新鮮部と風化部の境界付近の値で±はσの範囲を外れたばらつきを示すものが多いですが、少なくとも、強風化部のあたりまでは風化が進んでいないことが確認されました。
0:43:19	分析を行った資料は、新鮮部と弱風化部の境界付近のもので、
0:43:24	風化が一般的に不均質に進む現象であることから、境界付近の分析結果にばらつきが生じたものと考えられます。
0:43:32	以上のことから、重要施設のS11 付近の岩盤の性状は少なくとも強風化部とは異なり、
0:43:41	天井が分布する強風化部の岩盤の性状に該当しないことが確認されました。
0:43:47	3-243 ページが針貫入勾配の測定結果です。
0:43:53	こちらは地質柱状図、
0:43:56	針貫入勾配のグラフ、こちらのグラフは岩盤区分で5cm間隔での連続的なデータのものですが、これを示しております、前のページの側壁地質図に出てくるボーリングの順に、左から右に並べて示しております。
0:44:13	また、これらは、図中の赤破線で示しておりますS11 層準でそろえて並べております。
0:44:21	それに加えまして、中央調査断面で得られた風化区分ごとの平均値±はσの範囲をグラフの中に同じように3 職で着色しております。
0:44:33	分析の結果です。
0:44:36	シームの交番の針貫入勾配の値は新鮮部または弱風化部の境界付近の値を示すものが多いですが、少なくとも、強風化部のあたりを示すものではありません。
0:44:47	チームの下盤の針貫入勾配の値は方針浅部の値を示します。
0:44:53	3 の 144 ページが検討結果です。
0:44:57	一番下の箱書き部分です。
0:45:00	地質観察及び岩盤性状の分析によると重要施設の基礎地盤に分布する。
0:45:07	そ 11 は地質観察で新鮮部の岩盤バンに分布し、その付近の岩盤性状を新鮮部の性状示し少なくとも強風化部の性状を示すものではありません。
0:45:19	3-245 ページが、ここまでの検討を踏まえまして、重要施設の基礎地盤に分布するS11 の評価です。
0:45:28	下の箱書き部分です。
0:45:30	S11 は後期更新世以降の活動のないcf3 断層に切断されている箇所一新に該当し、
0:45:38	新鮮部中のS11 が分布することから、後期更新世以降の活動はないと判断されます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:45	3-247 ページがS11 の基準適合性の評価です。
0:45:52	送受後期更新世以降の活動のないCF3 断層との切断関係により後期更新世以降の活動はないと判断されることから、将来活動する可能性のある断層等に該当しません。
0:46:06	また、S11 の地表付近の強風化部の一部に認められる変状はCF3 断層に切断され耐震のシームS11 の活動とは別の現象であると判断され、
0:46:17	分布範囲の検討及び岩盤性状の分析から、
0:46:22	PS率等は重要施設の基礎地盤に分布しません。
0:46:26	なお、変状の成因は、断層活動とは別の地震動による自動閉園岩盤の風化による体積変化等のもんテクトニックな要因で形成された非構造的のものと判断されます。
0:46:40	3 の 149 ページが 3 ポツ 4 シームの評価です。
0:46:45	そして、4-2 ページが、最後まとめとして総合評価です。
0:46:52	一番下の黄色の箱書き部分です。第 3 条に関する検討の結果、cf断層系及びS11 は将来活動する可能性のある断層等に該当しません。
0:47:04	第 4 条に関する検討の結果、dF断層系S1 から 100mは震源として考慮する活断層に該当しません。
0:47:13	本編資料の説明は以上です。続いて補足説明資料、
0:47:18	抜粋して御説明いたします。
0:47:21	補足説明資料のローマ数字 2 ページをご覧ください。
0:47:32	こちらは目次となっております、目次に合わせ、
0:47:37	／こんな範囲が本日の本編資料の御説明に対応する範囲です。
0:47:43	こっこのこの破線の範囲でちょっと抜粋して御説明いたします 10-31 ページをご覧ください。
0:47:59	このページからが岩盤の風化による体積変化の検討についてです。
0:48:05	前回はこの相すべて本編資料に入れておりましたが、今回は本編資料にはサマリー部分だけを掲載しております、全体については補足説明資料に掲載しております。
0:48:19	まずさん、
0:48:23	本ページから都産の比 3Aと 10-31 回、まず 10-31 ページから 10-35 ページまでが風化部の厚さと岩盤上面の凹凸との関係の検討についてです。
0:48:38	10-36 ページからが、薄片観察による検討です。
0:48:44	これら検討内容は前回ヒアリングの説明から変更ございませんので、詳細な説明は割愛させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:53	11-1 ページからが変状形成メカニズムの検討に関する基礎データをコンパイルしているものになります。
0:49:03	次に 12 の
0:49:06	1 ページ。
0:49:09	12-1 ページからが、重要施設付近の地質観察結果です。
0:49:15	こちらは本編資料の側壁地質図を検討するために用いた地質柱状図コア写真及び掘削面地質観察結果をコンパイルしております。
0:49:28	続きまして 13-1 ページ。
0:49:34	金具も
0:49:38	13-1 ページからが岩盤の風化区分に関する分析結果です。
0:49:44	13-2 ページから 13-16 ページまでが本編資料で言います主要調査断面としておりましたところの風化指標の各分析結果を、それぞれの項でまとめているものになります。
0:49:58	13-18 ページからが同じようなフォーマットですが、13-18 ページから 13-29 ページまでが、重要施設付近での分析結果を、それぞれの項で
0:50:11	まとめているものになります。
0:50:13	で、1 個目は参考としまして 13-31 ページ。
0:50:18	がXRD分析結果、
0:50:22	となっております、その次の 13-32 ページが重要施設付近における風化指標の分析結果ということで、風化区分ごとの平均値±は α の範囲のオーバーラップが大きくて、
0:50:37	風化指標として用いなかった 1 年プールCC色彩値帯磁率の測定結果です。
0:50:47	13-33、34 ページ、こちらが見開きでS11 上下盤の道連ブルーccの検討についてまとめたものとなっております。
0:50:58	続きまして、14-1 ページからが、
0:51:01	最後、重要施設設置位置での弱風化部中のS11 についてです。
0:51:09	重要施設設置位置にある
0:51:12	記載の 14-1 ページに記載しております 5 項について、S11 付近の岩盤性状と変状が認められる箇所DS8トレンチ付近のS11 付近の岩盤性状退避し、重要施設側面がS11 がPS1 に該当するものではないことを示しております。
0:51:31	ちょっと時間の都合上前回のヒアリングから変更していない箇所については一部割愛しての御説明となりましたが、本日の説明は以上となります。
0:51:43	はい説明ありがとうございました。確認その他審査がわかればお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:56	はい。規制庁の中村です。御説明ありがとうございました。中身については会合のマターの話が結構多いかなと思ったんですけども、以前の、前回に比べると、説明していただいた内容、資料についても、
0:52:16	1 事業者として説明したい内容というのは非常にわかりやすくなったかなとは思ってますんで、まずちょっと一番初めに確認したいのがずっと全体のところですけども、
0:52:33	えっまず後半のほうですね、風化部の性状とかいろいろされてましたけど、ここ結論的に言うと、電発さんとしては、
0:52:44	風化指標とか、定性的な根拠っていうのはある程度つけてもらったんですけども、やっぱり
0:52:53	やはり還流勾配とか乾燥密度とかその辺をうたってるっていうことはやっぱり
0:53:01	ほぼ交特定はできないとは言いたい文章では書いてるんですけども、かつていうのを根拠に説明されてるっていう考えでよろしいですか。
0:53:22	考え方の基本のところの方針っていうんですかね、その確認だけですけど。
0:53:29	はい、電源開発のモチダです。
0:53:32	今ナカムラさんに御指摘いただきましたように、私どもとしましては前回の会合で指摘を受けたように従ってですね、岩盤性状の面でいろいろ今回物性値出させていただきまして、乾燥密度とかですね間隙率。
0:53:48	あと、WTIですね評価しつつ、
0:53:51	については非常に風化我々は関知捨てパスした。
0:53:55	風化の区分と非常に対話力できておりますので、これ基づいて返上あったところなかったところの蓋の状況と、あと重要施設付近での変状がないところが変じやPS1 がないところ、
0:54:12	の岩盤性状を同じものだということを物性値の裏付けとして示しておりますので、ご指摘の通りです。
0:54:21	ナカムラですけども、この要するに衛生上から見て、
0:54:27	区分明瞭に区分されるものがあって、それが、
0:54:33	で、評価っていうことになってるんですけども。
0:54:36	正常的なところで比較っていうよりは最終的にはやっぱり風化ですねってことを言いたっていう、
0:54:44	ことでよろしいですかという確認です。
0:54:53	はい、そうですね。
0:54:57	はい、はい。イコールです。同じですはい風化というのは正常。
0:55:02	同じものとして、分析結果として示しております。
0:55:07	はい。確認なんで、その点についてはわかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:13	ちょっと方針とかそういうところでちょっと確認したい。
0:55:18	方がいたら、あと細かいところはいっぱい確認したいことあると思うんですけど、全体的なところとかでなかったら、よろしくお願いします。
0:55:27	はい、ナガイですけど根本で二つほど確認したいんですけどまずですね、今回の前回資料を今回資料でかなりですね示す 11 は断続的っていう言葉がかなり踊っているんですけど、断続的であるとする、本当に 3 の 85 で示されている分布っていうのは本当に正しいんですか。
0:55:47	重要施設の横に出ている建設中 1 棟。
0:55:51	今回非F3 時ありていって本当に連続しているんですか。
0:55:57	これうがった見方でいきますけれども、連続しているのかどうかってどうやって確認されてるんですか。
0:56:03	連続してないんだから今まで評価すべて試みますけども、どういうことでしょうかね。
0:56:18	電源開発のモチダです。
0:56:21	今の御指摘のところは掲示で申し上げますと 3-85 ページ。
0:56:27	多様なもう見ていただきますと、
0:56:30	Ss
0:56:34	本来改めてですね。CMS11 断続的っていうことを示す根拠としてはこう一定をつけておりまして、これどういうかというのはいろいろ今説明していけますしてきてますけれども、もう一度御説明しますと、シームS-11 というのは、
0:56:50	その前ですね 3-84 ページ見ていただきますようにCMS1 の我々層準と今呼んでますけれども、この中で、これは同じ一定の層準ですので、同じ地層中と同じレベルを同じレベルに経年的に分布している部分です。
0:57:05	この中で一番左の赤い線、①ですね、改正の入っているのは年度するアクセスあるとこでこれを攻め筋があるところというのと。
0:57:15	真ん中にバンのCMS11 なしというのは、採泥凝灰岩、
0:57:20	いろいろあるけれども、年ですアクサはないと。
0:57:24	エネルギーの示す位置ななしというのは、採泥業界はないんだけど、一応そういう砂粒が痕跡としてですね、そういう場合の単価しか飾り業界よりも裁量なそれ凝灰岩とかですね、あと、包有ラミナみたいな、
0:57:39	よりなるものはあると走時は特定できます。ですから層準としては、この 3 万 85 ページに示すようにコンターに示しますように、議長内装品として平面的な分布してます。今回改めて区分したように、
0:57:54	この赤い丸ですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:57	この部分が同じ1枚の送信の中にシームATENAかってする所示せるということで、
0:58:05	ボーリングのあるとこないところは確かにございますけれども、ある部分をつなげますとですね、こういう分布になるというのは、確かだというふうに監査というふうに考えております。
0:58:16	それからないところが制定なりますけれども、ある部分で判断するとこのような分布になるということでございます。
0:58:24	うんであるとすれば、これ区切られて部分的別々のものと評価しなきゃいけないと思うんですけども、その考えに立つんですかそれとも、これを全体をどうして一つとして評価できるのかわからないんですけどそういう説明をされると。
0:58:43	今まで、こちらは一つのものとして評価できるから深部に連続しないとか、cf3切られているというところの関係は後期更新世で活動していないと。
0:58:53	震源断層ではないというところに関してはアグリーしてきたところなんですけど、ここで考え方持ち帰るんであれば、そこからもう1回スタートになりますけど、そこはどういうところですか。
0:59:07	電源開発のモチダです。
0:59:10	今回の新しいことを言っているということでは、我々ないというふうに理解しております、これまでも同じようなこういう赤い丸とかオオイもあるとか、認めてもらうといったものを示しております、同じCMS1の層準中でも、
0:59:25	チーム宛なかつたりするということを示しています。今回このように赤い点々のハッチで示しています。部分というのは、我々としてはこの部分には一応市シームがあるものとしてですね、面的にもものがあるというふうにとらえておりますので、
0:59:41	あと連続してないというふうにはとらえてございません。
0:59:48	電源開発タカオカです。ちょっと補足いたします。3-84ページ、先ほど出たページもご覧いただいているかと思うんですけども。
0:59:56	従来はCMS11で括弧FT4さなきやき、この3層潤括弧閉じって書いてございまして、その内訳として、今、ご覧いただいているⅢ-84ページの①②③を
1:00:12	全部ひっくるめて、こう説明しておりましたって、その中で、①にありますように粘土質の薄層がある部分砂粒凝灰岩だけの部分の砂粒誤解がそろわない部分と三つ細区分できるんで。
1:00:27	それらを精緻に示した、そういう意味で、基本的に考え方は変わってないんですけども、粘土質の薄層の部分だけを3の85としてお示したってそういう考えでございまして。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:47	ナガイの元データが変わったことはわかってるんじゃない断続的という言葉の意味をどういうふうに使っていいのかっていうのを聞いているんですよ。
1:00:56	これは断続的というのが全部見切れているという言い方をするための断続的という言葉であれば、それを我々はその御社の考えとして聞いた上で、我々も判断しなきゃいけないんですけど、断続的というのはなぜ使ってるんですか。
1:01:13	評価にあたって、なぜ必要なんですか、安定化シタカオカございます。385 ページ、先ほど出たページをご覧くださいますと、
1:01:24	この新従来S11 カッコFT5-3 といったものが全体にベターとこう分布するものではなくて、燃料する泊層は、ある部分を示すと、それは 1 面じゃないよっていうことを
1:01:40	断続的という言葉で示したところ、ちょっと弾力的という言葉が適切でないものであれば、介護で指摘受けて考え直す
1:01:51	ことは考えますけれども、本日のヒアリング資料時点の考えは今私が述べたことをモチダ述べたばそういった考えでございます。
1:02:20	すいません。もうちょっとじゃあ明確いいますと、今示す 11 突っぱね三つ四つで分類をしていくといっていますけど、これ全部S11 じゃなくて、図 11.1 ケース 11-2 とかトレイ名前をつけるべきなんじゃないですか、断続的とおっしゃるのであれば、
1:02:37	別物として区別んじゃないんですかっていうところなんですよ。
1:02:41	別物積雪区別しないのであれば、あとは離れて分布してますっていう、こんな綺麗に線を引いてまで示す必要性はないと思うんですけども。
1:02:54	電源開発のタカオカです。今ナガイされたのが 3-85 ページをご覧くださいになられて言われてるかと思うんですけども、ここでオレンジハッチ先ほど 2 章が御説明した部分、これは離れ児嶋のようになってはいる。
1:03:10	日本に見受けられるところとナガイされると思うんですけども、私どもはこれはS11 の①とこれは同じ層準のものだという
1:03:22	そういう考えで、これは 1、
1:03:27	ですので、活動性という観点からは、
1:03:32	一体もの。
1:03:33	同時に評価できるそういう考えで、
1:03:37	おります。
1:03:48	はい。
1:03:52	ちょっと言いたいことで説明が
1:03:55	私は少なくとも私は一貫して読めないの、そこ、それはお伝えしておきます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:02	もう1点はですね、PSRってそもそもこの最後の評価で使えるのかというところを聞きたいんですけども、PSRでそもそも変状の要因をもとに認定したもので、変状がないとかPSはぐらいの当たり前で、
1:04:17	TSOで最後の評価で使えるんですか。
1:04:21	3-2の教員247とか2PS門等は、安全機能を有する施設の基礎地盤に分布しないと、二つ目のポツで書いてるけども、そもそも変状がないとかPSRがないという定義でPSを決めているんじゃないんですか。
1:04:48	電源開発のモチダです。
1:04:51	はい。今ご指摘の通りですね、重要施設のはこのA3の247ページで申し上げますと、重要施設のところには、二つ目ですけども、重要する部分には、PS等が分布しないということで、当然変状がないところですので、
1:05:09	分布しないということを改めて整理して評価として書いているものでございます。
1:05:14	うんそれは評価で定義とか評価にならないんじゃないですかね。
1:05:19	違いますかそういうふうに呼んできたんですけど、PS宛想像変状のあるところで見つけたところを言っているので、
1:05:26	これはあくまで定義であって、評価ではないですよ。その認識を間違ってますか。
1:05:43	電源開発タカオカでございます。
1:05:46	重要施設の基礎地盤の
1:05:50	位置にあるもの。
1:05:52	そこに出てるのは、我々はS11新鮮岩盤に接する部分と考えておりますけど、片や、
1:06:00	返上、これは9節の位置関係でナガイさんが御指摘の通りまさしくそこに分布しないということを事実関係を申し上げたという意味で、我々としては、
1:06:16	そういった評価というふうに考えております。
1:06:21	定義ということで分布しないというふうに御判断いただけるのであれば、
1:06:26	非常に
1:06:27	シンプルなことかななんて受け取りましたが、我々はあくまで評価というふうに考えてございます。
1:06:41	今終わったと私はやっぱり知り及ぶかにPSRと御社決めて定義づけてPS安定度認定したというふうにしに読めないんですけど、なので評価ではなくてそもそも変状がないということが今評価されている内容だと思うのPSとんとながないから、何とか形ではないですよモチダ逆ですよ。
1:06:59	というのが私でいってところで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:02	あまりその決定評価としては適切ではないかない書きぶりかなというふうに
1:07:08	思うので、そうおっしゃっそう申し上げているところです。
1:07:12	程度大きい全体像としては以上で私から以上です。
1:07:26	あとサトウですけども、大きいところを最後はイワタさんにちょっとあの確認をお願いすることでお願いして私からちょっと前回の6月の審査会合からのコメントはちゃんと一応できているかどうかと、反映されているかどうかという観点でお聞きをすることにしますと、
1:07:45	まず
1:07:50	この重要建屋のですね重要施設の横に出ているS11が当いかなるものなのかというふうなところで、その性状について、新鮮部強風化。
1:08:06	そういったその性状の比較をしてくださいというお願いをしていました。
1:08:10	それについて一応御社としていろいろ評価項目を幾つかの評価項目をですね分析していただいてやっているというふうなところは一応理解はしました。
1:08:26	で、この評価項目なんですけどももう少しその根本的なところから言いますね。その風化っていうの御社ですとどういう何ちゅうかな、どういう変化を採用を寡婦イメージ。
1:08:41	風化っていうイメージをその建物とか、どんなものとしてとらえてるかっていうところにもよるんですけどね、それを考えた上で、こういう評価項目を選んだんだと思うというふうには思うわけですよ。
1:08:55	まずこの評価項目今密度とか、空隙率とかWTIとかいろいろあるんですけども、その辺を選んだ理由をね、もう少しちょっと説明をして欲しいんですよ。もっというとんとそれを応答に着目して識別室は1000
1:09:15	好事例とか、そういったものがちゃんとあるのであれば、補足説明資料に入れていただきたいというふうなちょっとお願いをしておくんですけども、その項目へのだ理由をねもう少し説明をして欲しいなというふうに思います。
1:09:44	はい。電源開発のモチダです。
1:09:47	ただいまのソトーさんからも御指摘につきましてはどういった理由でですね風化のこの分析の指標ふうヶ所選んだかっていうところにつきましては、3の227ページ。
1:09:59	を見ていただきますと、
1:10:03	今風化っていうのは一般的に、やはり物理的が表の一番左のほうですね。
1:10:07	一般的に物理的風化等、化け学的評価で進行しているというふうに言われています。
1:10:15	その中で、物理的誘発っていうふうに考えますと、物理的な作業ですので、まずはかたさ硬さに影響する岩石組織であろうという。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:24	特に着目してですね、高さについては従来から我々使ってますけれども、針貫入勾配はまずやる。やるべきものだと。
1:10:34	それあとは同じように、端的な硬さとかに効いてくるのは、いろんな岩石試験で得られた中では物理試験としてやられております、乾燥密度、あと間隙率といったものが入ってくるだろうと。
1:10:48	いうことで入れました。
1:10:50	あとそれにプラスしてですね今度欠けているかということでは、
1:10:54	帯磁率につきましては、
1:10:57	あまり帯磁率不可能厳密な議論をしたっていうところはまだマツスエ教育の関係があまりはっきりしないんですけれども、ただ私どもとしては、帯磁率がもし本当に影響するとすれば、自生鉱物であるマグネットたいと。
1:11:15	ただ、アフターによって変化していくようであれば、可能性はあるだろうということで、帯磁率を入れました。
1:11:22	あと風化施設Aについては、本文献でですね、ドライ大事っていうんですかね。うち旧予算に従ってですね、化学分析が用いて計算するっていう方法が示されておりますので、これも使ってみよう。
1:11:37	いうことで入れましたまとめ地点ブル吸着量という印を交換容量は一般的に粘土鉱物の概要を示した辺りとしてはどちらなんかも使われたりしてますので、これもハグできるからやれば当然スメクタイトが増えたりしちゃうことが考えられますので、
1:11:55	その仕様としては使えるのではないかとということで、こういったものを入れました。
1:12:00	あと、最後にですね、防火色彩値というのを入れまして、これは私どももそれから実際ボーリングコアで観察をするときに風化によって色が
1:12:13	配慮というか申請も配慮っぽい色から風化政府どんどん茶色いに変っていくというのも実際のスタンスでわかりますので、そういったものを定量化できないかということで今回入れたものでございます。
1:12:28	例えばですけども説明以上になります。
1:12:31	うん、朝会サトウですけどねこのページはねちょっとやっぱ親切なんだよね。
1:12:37	不親切な工程頁をやっぱりもう少しちゃんと書いて欲しいんだなということも関係っていうのは皆さんもイメージがわからない。
1:12:46	それから、備考にちょっと多分その先行事例とかも、もうちゃんといっぱい書いて欲しいんだよね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:52	その先行事例でどうやって識別できたのかとか、風化との因果関係とか同質その日山を記載しているのかっていうそのちょっと先行事例がないとさ、なかなかその物差しがないんですよ。
1:13:05	でも、それ一つ言っておきますんでちょっと
1:13:09	ネガティブなこと言いますとね。
1:13:11	これ例えば配管理由とか、それからポロシティとか、それから電子tとか、これはもうコンパクションの影響で、当然ながら、深いところに行くと圧密の関係で、重さの関係で、それは変化していくのはそれは当たり前。
1:13:28	従って風化との
1:13:30	新鮮部との区別に使えるかどうかというのはちょっとクエッションですよ。
1:13:35	これ帯磁率これはロックそもそもが堆積岩なので、クレーター貯槽に入っているわけでもないし、
1:13:42	そもそも帯磁率でコントラストが出るかっていうとこれもクエッションだよ。ロックも違うと。
1:13:49	風化との
1:13:50	識別っていうのはできるかどうかというクエッションだよ。
1:13:54	この風化インデックススペースありポテンシャルインデックスって言うけど、そもそもそんなにもんなのかって言うね、ここもちゃんと定義を書いて欲しいの。
1:14:04	これは明示レベル高齢もね、ちゃんと定義オカ上申ですよ。
1:14:09	これはいよいよ交換より惜しい思考もちゃんと定義を書いて欲しいんですよ、で定義を変えた上で幾つからは壇などというところ幾つか例えば数値のこれは敷地の話になるんだけど。
1:14:23	その敷地の指標ものさしと考えるんですかって言うね、何かそういうのがないとこれないかんともしがたいよね。もしかして御社が物差しを
1:14:35	敷地を考えなきゃいけないかもしれませんけどね。
1:14:38	だからその色彩もそうなんだけど
1:14:42	ミツイ田ほか 1994 っていうのはあるんだけども、そこで言っている、そこで使っているなんて言うかな。ええと実測データに基づくその識別のやり方とか、その根拠だとかそういうのもちゃんと書いて欲しいんですよ。
1:14:59	そうしないとこれと照らし合わせて物差しとして使えないような気がするんですけどね。
1:15:06	この辺の観点いかがですか。
1:15:17	電源開発の新井です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:23	電源開発の新井でございます。今のサトウさんの御指摘は理解いたしました。一般的にこの敷地であってというのはなくて今まさに先ほど言われた通り、うちの会社で大間地点での敷地的なものを検討することになる。
1:15:41	と思います。それはこの中で資料の中でもですねそういう検討しているつもりですが、最初に御指摘ありましたように、それぞれの定義とか、先行事例の点検、このページに、確かに
1:15:56	追加して折り返していただきやすくする必要があるというのはわかりました。
1:16:04	はい、サトウでその人その点はお願ひしておきますちゃんとしていただこう願ひしますからちょっと遡りますけども前にはここにきますけども、今回その重要施設の横の地質観察に基づくアース
1:16:22	断面図ですね、
1:16:25	お示しいただいたところは依存でお示しいただいたということで例えば3の212とかでもいいんですけども、3-2、220でも、どこでもいいっすません。
1:16:35	3の212でいいですか。
1:16:38	これね1ちょっと非常になんていう加工施設くると困るような展開図なんですけど非常になんかをその位置関係が見にくいっていうのがあります。
1:16:51	これ何かもうちょっと工夫はできないですかね。なんかね、平面図とダンパの展開図みたいな断面図みたいな、
1:16:57	それと、この日所見のこの側壁の地質図とか、それからコア写真とかこういうのは次観察していただいてつけていただいたのはいいんですけども。
1:17:10	これとね。
1:17:11	これとね、そのDFをトレンチでしたっけ。
1:17:15	cf3で切られているところまでの断面線み断面図みたいなので。
1:17:23	切るつもりはないですか。
1:17:25	要するにcf3で切られているのが一応エビデンスなんですよ、ファクトとして、そこからここまで来引っ張ってくるちゅうそういう思想はなかったですか、今回、
1:17:37	なんかこうまだまだね何ていうかな、まだバラバラなんですよ。
1:17:42	資料を見ていると。
1:17:44	重要施設の横の一端その地質観察とかしたりボーリングとかしていろいろ観察していただいたのはいいんですけども。
1:17:52	そことまだその
1:17:54	なんちゅうか私にはまだこのTF5。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:57	等の関係がまだね、ちょっと不十分だよな気がするんですね。TF5とTs-6か、これは断面図が出てますけども、返上しているということとしてないところの断面を育ててますけども、
1:18:11	何か肝心の重要施設との関係のところはねだこ直感的に来まだ見えないんですけどね。
1:18:18	そこはお考えなかったんですか。
1:18:25	はい、電源開発のニシオですとサトウさんから御指摘いただきました重要施設からDF越えトレンチにかけての断面図、
1:18:36	前回のヒアリングでは本編資料に掲載していたんですけど今回へと補足説明資料に掲載しております、
1:18:48	補足説明資料の14の7ページ、8ページが位置図になっております。
1:19:01	金利
1:19:04	そっか。そうですね。
1:19:06	そのちいF5へトレンチを通るところではなくてそのすぐ隣の変状が見られるTS8トレンチから。
1:19:15	重要施設にかけての'断面ということで切っておりますので、具体的な断面の説明が14-9ページから14-9ページが全体
1:19:27	になっております、
1:19:30	図面左側のほうに重要施設で右のほうに行っていただくと時Ts8とレンジというような断面で一応掲載はしておりますが本日ちょっと御説明できなかったのでもっとすいませんここに載せているというところでお願います。
1:19:49	はい、佐藤です。これは何をいわんとしたかかって言うと変状をしているところと重要施設の関係を
1:20:00	調べてみたかったってことなんですかね。
1:20:03	その通り重要の9ページこれ何かもう少しこれ一対一で改善すかねスケールは、
1:20:09	もうちょっと縦強調してもらったほうがいいのかもかもしれませんけどもねちょっと見にくいっすね。
1:20:15	一番重要なのはさっき、繰り返しになりますけど、やっぱりCsさんできるところと重要施設の秋に出ているものの関係を見たいので、まずはそこも何とか断面図は直一番値なんだろうなというふうには思うんですけどね。
1:20:34	そうそこはどうですか。
1:20:46	はい、電源開発ニシオです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:50	TF5 ヘトレンチからの断面図、検討したいと思います。あとあの示し方も今一対一で示しておりますのでちょっと縦強調するような形で見せ方も工夫したいと思います。
1:21:04	はい、佐藤です。よろしくお願いします。
1:21:06	どうぞ。
1:21:07	タカオカでございます。今TF公営と連中断面図の話については承知いたしました警察等が近いですがけれども、このサトウさんの御趣旨は聞かれてないものが重要施設に到達するかをきちんと見える化して欲しいという御趣旨と理解しましたので対応いたします。
1:21:26	それで、一つ前の当サトウさんの今の御質問ってというか、ぐるっと回ってわかりづらいついていうところのイメージなんですけれど。
1:21:36	位置図がまずございまして、
1:21:41	3 の 207 ページをご覧いただきたいんですけども。
1:21:46	まずここで位置図を記載しております。
1:21:50	それで減少。
1:21:54	第 1 フィルタベント建屋の脇ですと下側から③④⑤とかですね。
1:21:59	やって
1:22:01	先ほどの断面図を展開すると 3 の 209 ページが一番これ大事の親になるんですけども。
1:22:11	この丸番号が頭に入れて記載してあります低 3 の 207 ページもう一度ご覧いただきたいんですけども。
1:22:21	ここで青いラインに沿った、そういう地質の展開増示してあるんですけども、これ。
1:22:27	実践とは
1:22:29	河川がございまして、段目の展開図にしている部分がこの実線の部分を展開図にした形でできるだけ見やすいように配慮した形ではあるんですけども。
1:22:43	確かにこの 207 ページの下側の燃料補助建屋コア⑫から 131045 と。
1:22:52	実習するような形で出た断面図で言うと 3 の 211 ページですが、
1:22:58	全部展開した形になってるんですけど、一応これでいろいろご批判ご検討いただけるかなと思ってるんですけど。
1:23:07	ちょっとこれでもわかりづらいでしょうか。
1:23:10	どんなイメージかはちょっと削除させていただいた方が修正するにしてもしやすいんでちょっとご協議いただきたいと思います。209 ページのこの①から⑳まで番号をつけてるんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:22	そこで異論ピースでこれ、どの断面なのかって昨日きのうちゅうか昨日ちよつと調べたんだけど。
1:23:28	どうもだめに対応しているのかって調べたんだけどね。
1:23:32	ぐるっと時計回りに回っていく断面とそれから反時計回りにもある断面とかで何かあるわけですよ。
1:23:45	この平面図にあれなんですかね。
1:23:47	この断面の断面って何か。
1:23:50	わかりやすくマーキングとかできないもんですかね。
1:23:54	うん。
1:23:56	或いはその各ページにもう少しその右側にねこの平面図の中のこの断面みたいな、
1:24:05	うん。ちょっと右上のほうにちょっと入れるとかね。
1:24:09	ページ数は多くなってもいいので。
1:24:11	そのわかりやすさという観点で、
1:24:14	記載の適正化をしたほうがいいのかと思うんですけど。
1:24:18	バン電源開発タカオカです。出資はは一応劣化かかりましたページが跨ってるから。
1:24:29	どこ、
1:24:30	なのかな、わかりづらいんで、
1:24:34	その展開図の
1:24:36	面的な位置を枠に位置図のような形で入れるということと、あと時計回りファンと経験もあるが、
1:24:45	統一されてないという所ただ内側からこう壁見てるんで、統一されてるとは思ってたんですけども、私は見る限りではそうでもなかったんですよ。
1:25:00	そこはおまかせしますね。もう指摘踏まえてちよつといま一度そのあたり当時されてるかちよつともう一度見直してみたいと思います。はい、承知いたしました。
1:25:12	それでちよつと確認なんですけど、そうするとねここで出てるS11 っていうのは、
1:25:17	基本的にはこの強風化部には接してないと近いところもあるみたいなんですけど接してないっていう理解でいいですか。
1:25:27	微妙と困るんですけど実はね、電源開発のモチダです。この断面図で示しているところで強化部がシームに接するところがございません。
1:25:40	了解です。本当そうするとこのcf3 で切られているTF氷ももつとその深いところの深部だと思っているわけですかこれ位置関係としては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:51	これ確認です。
1:26:00	はい。はい申請分になりますので、Tf防衛を弱風化部ですので、よりも深い部分の深部ということになります。
1:26:09	そこがわかる平面図ってありますか。そう。
1:26:17	平面駄目。
1:26:19	いやだから断面は多分ないので、さっき言ったような断面をつくってもらわないといけないのかなっていう気もしないでもないんだけど。
1:26:30	教育
1:26:34	やっぱはい電源開発のニシオです。平面的な断面はすいません、先ほどのお話でないんですけど、面的に示したものが3万204ページ。
1:26:50	当図で青ハッチで示している部分、これ見ていただきますとTF5aトレンチより深い部分、図で言うと何て言うかと左上のほうに向かって8月されている部分がCシームS11、
1:27:06	CF3 断層に切断されて活動のない範囲新鮮部中のS11 が認められる範囲ということで作っております。
1:27:19	各1000円の方法としましては、二つ目のほうにちょっと記載しております説明でもさせていただいたんですけど、既存のデータも投稿S11層準の等高線、あとは風化部の下限が交差する位置
1:27:35	を三次元的に検討して交差する1地震、
1:27:38	シームS11の分布を示した図になっております。これ見ていただくと3の205ページが204が全体で205が今話題に出ています重要施設付近拡大したもので側壁に出ているのは側壁に青いハッチの部分。
1:27:57	が出ているのでへの深い部分がステート重要施設の側壁には出ているということが確認できてます。はい。
1:28:08	サトウです。了解です。この204にそしたら200校も拡大図の位置をわかるかな、わかるからいいか。
1:28:18	測るからいいか。
1:28:20	205-2に示している図面の一応2042箱でこの部分ですというふうに書いて欲しいんですか。はい、電源開発ニシオです。すいません。いえ。はい。入れます。はい。
1:28:35	そうするとねさっき当分ナガイたことにちょっと関連してくるんだけどこの204ページで、
1:28:41	皆さんの評価すべきべきVoice中1つのは何なんですかって言うふうなんですかっていう多分そこそこんだと思うんですよね。彼の言うてんの。
1:28:55	TOTOの走時の何を評価しますかっていうところで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:59	多分そこに帰着するんですよ。さっきの、さっきの意見を
1:29:07	でね、前回の審査会合等もしかしてその言ってることは同じなんだけどさっき言ったそのS11 っていうその 3-84 か。
1:29:17	これって前回なかったよねこれを模式図とか、
1:29:21	このページは、
1:29:23	前回と言ってることはおなじなんだろうけど、3-84 っていうのを明示的に今回高い定義しますみたいな、これ皆さんの今回の説明では初出したと思うんだけどそうじゃないですか。
1:29:41	はい、電源開発のモチダです。
1:29:44	はい私どもこういったシームの例えば下の 3 の 85 ページみたいなものでこれは開発示せないような状況にまでの示しておりまして、右の凡例のほうにですね、我々その 3-84 ページを頭ん中念頭において、文章で凡例に書いていたんですけれども、
1:30:01	やはり我々はそう思ってもなかなかうまく伝わりにくいっていうのがございますので、今回我々が考えてるシームあるなしのイメージを、こういった絵に表現し直してですね、より御理解いただきやすいような形で示したものですけど、こういったオカ初めてなります。
1:30:20	3-84 初めてでしょうね 3-85 も多分初めてかな。
1:30:25	うん。ここまででね、
1:30:28	赤でそのハッチングしているところなんですけども、シームS11 が分布する範囲って欲しい 1 って書いてんだけど、そうするとこの欲しいっていうのは、3-84 でいくとどういうどれを評価
1:30:42	どの分布範囲を評価してるんですか。
1:30:49	はい。この 3-85 の赤いハッチの部分といいますのは、3-84 ページの左の①の
1:30:58	CMS11 アライという部分になります。
1:31:04	サトウです。了解です。そうすると、今ん所に戻ります 3 の 204-
1:31:12	青いハッチは、
1:31:14	シームS-11 がcf3 断層に切断され後期更新世以降の活動ない範囲か。
1:31:21	だから、
1:31:22	この 3-85 万かハッチの中で、
1:31:26	3 の 204 ページの青いハッチングっていうのは、cfさんより日記られてるものを
1:31:34	切られてるからそれよりもっと深いものの分布範囲だと思えばいい。
1:31:43	はい。その通りでございます。CSRに切られてるところでも書いところさっきの赤いハッチの中で、あえてをこの青い字にして示しているものでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:54	低かつタカオカです。ちょっと補足させていただきますと、今サトウさんに御質問されたA3の85ページのオレンジハッチとそれからドルハッチ、これはコメントには残ってないんですけども、6月の審査会合のときに確か中村さん。
1:32:12	中村審査官から質問を受けててもちょっと私は質疑応答の際に口頭で答えたことを、資料化したものをテスト低層の84ページの①②③、これ資料としては初めてなんですけど、その時で口頭で申したものの。
1:32:31	そういったものですね、それから3の85ページのオレンジハッチとそれからプールハッチについても、私学科しかこれ回答したんですけど3時間適宜検討してお示ししますと、そういったことを受けてのもので、いずれも、
1:32:47	資料化したのは今回初めてですけども、6月25日の審査会合での議論やりとりを受けてのものでございます。
1:32:58	はい、わかりました事実関係としてわかりました。
1:33:02	うん。
1:33:06	10億構造重要施設の秋に出ているものとの比較っていう観点でちょっと今、今ぐらいのコメントなんですけどね。
1:33:15	ちょっと話変わりますけれどもこの返上のほうになりますけども、
1:33:20	変状の話もちょっと以下当用でね、そのうち事例として
1:33:26	皆さん今回、
1:33:28	ニシオさんの説明を今回はまり丁寧に説明してくれたんですけど。
1:33:33	ここはやっぱ事例が胎児かなあと思うんですよね。
1:33:37	ちょっと事例がプアーなような気がするですよ。
1:33:41	私にはあまり類似性とかその、まあ整合している所整合してないところっていうその説明あったんですけども、
1:33:49	事例と比較してそのずっと私には落ちないんですよ。
1:33:53	そこら辺、
1:33:55	本当に少し真面目につちゅうか検討して欲しいなっていうところなんですけども。
1:34:01	それが一つね本当もう一つは、
1:34:04	皆さんから変状のやつは前回と同じ審査会合の薄片の図面を薄片の写真を出しているんですけど。
1:34:14	それはもう
1:34:17	なかなか難しいかなというふうに思っていて、
1:34:21	前回その決定的な
1:34:24	膨張による標高出してくださいと申し上げてたんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:28	こっち事実関係でいきますけど、一生懸命探されたんですか、薄片は何倍ぐらい見られたんですか。
1:34:44	はい。電源開発のモチダです。
1:34:48	派遣は強風化部だともう完全に風化しきって、組織が不明瞭になってますので、こういった組織の観察には適さないということで、資料にも書いてございませうけれども弱風化部、
1:34:59	いうところで観察をしています。弱面地帯っていうのはなかなかもともと強化部に比べて厚さが薄いもんですから、資料はないんですけどもまあ数十万程度の10数枚から13割程度の削減は観察した上で、新たな
1:35:15	続きを見るものとして今回提示をしております。
1:35:24	わかりました。じゃあもう前回出した以上の地方は、今回は入れられなかったっていう、そういう理解でよろしいですか。
1:35:35	はい。原因者薄片で観察できる現象としては前回かを説明した以上のものが観察できませんでした。
1:35:44	はい、わかりました。
1:35:47	最初に申し上げたそのうち事例の話ですよ。これやっぱ事例としてはちょっとさすがにやっぱ何ちゅうか、
1:35:55	ちょっと足りないような気がするんだけど、こうへんは何かもう少し
1:36:01	先行事例とその比較してね、似てる似てないちゅう議論するんであれば、事例がちょっと足りないような気がしますし説明も今回京都共和不十分だったんですけどもね。
1:36:15	この辺はどうですか。
1:36:24	はい。電源開発のモチダです。ちょっと今日説明が少し十分ではなかったということなんで、今この場を借りてちょっと簡単に御説明させていただきたいと思っております。
1:36:35	まずA3の108ページがですね、今回形成要因の考察ということで(エ)からエースでそれプラス1000流水等の注入ということで、計五つの
1:36:46	形成要因をラインナップしております。すいませんもちろんすみません途中で申し訳ないけど、そこはあの説明聞いたんでわかりました。
1:36:54	時0重量とかね、そこら辺がずっと不足しているような気が私にはするので。
1:37:00	これ以上もう何とも事例出てきませんっていうならもうこれでしょうがないと思いますけども、これはもう少し
1:37:08	2点言っていないっていう議論をするんであれば事例をもう少しサーベイをしていただいて説明をしてくださいってお願いなんですけどね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:22	それからする正断層の事例は出てきてるんだけどやっぱり逆断層だからね。その生理学で動いているのはわかっているんだけど、やっぱり逆断層が卓越しているわけだからねその辺を
1:37:36	何かその説明つくような理由っていうのはあるんですかね、あったんですか。それも含めて、ちょっと事例をねやっぱりここはちゃんとサービスしていただいている2点目の議論するんであれば、ちょっとそういうところをお願いしたいと思ってますけど。
1:37:57	はい、電源開発のモチダです。
1:37:59	今御指摘のありました。逆断層正断層時地震度の部分だと思うんですけども、
1:38:05	これについては我々かなり調べはしました。
1:38:09	実際にですねやはり正断層が多いってというのは事実でございまして、
1:38:13	西縁断層の文献いっぱい出てくるんですけども、逆断層というのはなかなか地震動単独のものではダウンカマ見つけることが難しいという状況ですから、地震動によってテーマ地すべり末端ですね、こういった逆断層の事例というのは幾つかございますので、
1:38:30	こういったものをもう少し多くってことであれば同じようなビジョンに末端の地震動に寄ってきたものの事例として示すことは可能ですので、そういった面で充実させていただければと思います。
1:38:43	もちろんそのネット事例だけ集めればいいと言ってるわけじゃなくて御社のそのシチュエーションと比較して、それを採用するのであればそういうそのシチュエーションを考えた上で、その似たようなものを持って来ていただければ、その説明は次したいっていうのであればね。
1:39:02	そういう趣旨で申し上げますけれどもただ単にあの事例なんかいっぱい持ってきて、それでいいよって言うわけではないのですみませんそこ取り違いはないようにお願いいたします。
1:39:12	県連活タカオカでございます。今まさしくチーム等を確認しようと思ったところがサトウさん言われたところで、単に綺麗沢山並べてもなんていうのもあったので、できるだけ主に近いものを示唆選択をしたという形なので、決してサービスを持ってるわけじゃなくて、いろんな
1:39:31	幸はしてはございますとなかなかサトウ参考注文のようなところが難しいなっていうのも、
1:39:37	事実ではあります。ただいまそういう講習Cの冒頭言われましたので、ちょっと改めて、どういったものを載せられるかの検討はしてみたいと思います。
1:39:51	はい、お願いします。あと私火災最後二つあるんですけど後、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:58	ひし形の委員からコメントのあったですね、
1:40:02	府強風化部ですね断層のところにその特殊な条件のところでもってこういう変状はあるというふうな話は費消たり前回の審査会合でもしたんだけど、石渡委員から、じゃあその
1:40:18	断層ないところで強風化部とかあって、そういうところではその通りぐらい
1:40:28	単協弁に不陸があったりするかもしれないしみたいななんかそういう話があったと思うんだけどそれに対しては何か回答っていうのは今回資料化して御説明っちゃうのはされてるんですかね。
1:40:41	当然ながらそのと断層前当然もその風化の程度の違いがあって、お茶その校長っていうんだったらそういうところはちゃんと観察したのかっていうそういう話があったと思うんですけど、それについての回答みたいなのは、今回の資料には反映されている、いない土地ですかね。
1:41:00	反映されてるんだったらちょっと教えて欲しいんですけど。はい、電源開発のモチダです。前回のヒアリングでは、本編に入れたったんですけども今回発足に移して附属資料に入っておりますが、ページがですね、
1:41:16	すみません。
1:41:18	はい、10-3010月31でございます。
1:41:28	これ伊勢渡委員のコメントの対応ということで、右肩に黄色いコメントS249というふうにつけておりますが、
1:41:36	大変ですね、まず変状を観察したトレンチとかだけではなくてですね。そういったところも含んでもっと広い範囲で風化等傍聴あるかないかとの関係を見たときにどうなるかというのが10-32ページでございます。
1:41:54	これをみますと、この色のついてる黄色とかオレンジとか赤のコンターっていうのは、ボーリングと法面で観察した風化厚さのコンターになります厚さになります。わかり越畑厚くて、できるところに色が薄くなっていくと薄いということでございます。
1:42:11	変状があるところって、この中でTs-6法面のところっていうのは大体3メートルが6メートルの厚さがあるというようなことを示して比較的厚い部分だと。
1:42:22	こういったものですね、またじゃあ実際現状はこれとはどうなってるかといいますと、上に凸の形状になっておりマウンド状になっておりますので、そのマウンド状になってるかどうか、この緑の線の関連して一番左下に書いておりますけれども、
1:42:39	岩盤上面標高をコンターということで、
1:42:42	あの法面とあとボーリングの観察からこういった本当は使ってですね出しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:48	これ見ますとですね、なかなかのボーリングとかの間隔によってですね、こういった制度ってアサインされてしまいますので、
1:42:56	なかなか県民的なイメージで見ると、伏角なサトウを岩盤上部の落とすとの有意な相関があると判断し切れないんですけれども、ちゃきちんと法面で観察したらどうかという観点で見たのが 10-33 ページになります。
1:43:13	それはのtsr6 の面ですね、ウィラード右上に図がございますけれども、
1:43:22	当庫の風化部針貫入の値がですね、縦にわかり丸線上にいっぱい入ってますけれども、これが針貫入勾配やってる部分で赤色が強風化部でございます。そういったものを使ってずっと見ていくと、その断面の白抜きのところ
1:43:39	ボーリングつくった断面図ですけれども、強風化部の下面がですね、この茶色の破線で、
1:43:47	THAIと思います。
1:43:49	こういった破線が下に凸のところっていうのは風化が厚いことになりますので、通過厚いところで、そのちょうど上にできますと岩盤 10 名の約 65cmとされているような上に凸の形状があって、
1:44:00	風化の厚さと板上面で上に凸の変状があったところ、
1:44:05	の傾向はですから冒頭で管板の体積変化ですね、傾向は相関があるということを示してございます。
1:44:14	こういうシームがないところはどうかって言いますと、この 10-34 ページですね。
1:44:22	これが同じように強風化してるんですけれども、シームがないところについては、
1:44:28	えっとですね、
1:44:30	はっきりとした上に凸の形状ってのはございませんで、
1:44:36	なかなか有意な関係は明らかに傾向あるかどうかというのがよくわからないという状況。
1:44:42	し切れないという状況でございます。
1:44:44	サトウですけども、
1:44:47	こういうね、10-33 ページ同様に、
1:44:51	こういうS11 みたいなところがあるって、あるというんでさらにそういう強風化部があってその特殊な条件のところじゃないとこういうそのマウンド状のやつみたいなこういうものができませんっていうのが御社の説明なわけですよ。一方その
1:45:08	強風化部っていうのはそのほかにもいっぱいあるわけで、そこではどんな、どんな観察結果なんですかつちゅうのが多分一緒に 3 のオーダーだったと思う

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ので、その環境ありませんではなくて、そうそういうところではどういう観察結果だったんですかっていうと
1:45:26	調べていただく必要があるんじゃないですかね、10-34に今、1枚あるけど、
1:45:32	そういうデータをもう少し追加していただく必要があるんじゃないですかね。
1:45:42	趣旨は理解してますかね。
1:45:44	それから10-32ページでこれとこの図面なのってどこどこかどうなのこれ。
1:45:50	場所がわからない。
1:45:55	これどうですか場所がわからなかった電源開発のモチダです。
1:46:00	これについては確かに敷地の中のどこに位置するかっていうのは、このページだとわかりにくい分かる人しかわからない大変ですので、位置図を作るのにちょっと工夫したいと思います。
1:46:11	それと、その前に指摘のありました10-34ページのようなCDOないところで評価する場合に、防潮歩かないとかっていうのは、
1:46:21	ちょっと法面の観察結果ってのほかにもございますので、もうちょっと整理してミツイですね、使えるかどうかを検討の上使えるものを示したいなと思うんですが、今回の議論でやっぱりそこは結構大事なところだと思うんですね。特殊な条件があるところじゃないとこういう現象はないんです。
1:46:41	っていうのが大事なところと私は理解してるんですけども、本当にそう言い切れるかって言われたときにちゃんとバックで多分、ほぼ
1:46:50	駄目だと思うのでそこはちゃんと入れておくべきなんじゃないかなというふうに思っています。
1:46:57	データあるならちゃんとそれ入れてください。すいません。
1:47:01	ちょっと低下してタカオカでございます今のサトウさんの変状の
1:47:06	ないところっていうか、こういう断層っていうか弱面のないところ、
1:47:11	それこそとかです。1も審査のときにどういったところに、
1:47:17	こういったTS1とかP系が分布するしないっていうのはちょっと議論したところ、
1:47:24	そして、
1:47:28	ですね。TS1DK進め低角の定員を伴う不連続面、
1:47:36	との差別化
1:47:38	こういったものが最大所方向に条線があるとか、最新面を見たときに面がシャープだとか、そういった
1:47:47	ものが必ず
1:47:50	既存の弱面古傷の脇にあるという、まあそういったものが、今日こう説明しなかったところにありますので、
1:47:59	基本的にはそこに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:01	塾にて、
1:48:03	本編資料の何ページですかね、3-
1:48:09	4105 さんすいません低地がちょっと違うと思うんだけど、違いますか、ちょっとただ路線が違うと思うんだけど、方向性があるということがわかってるんですけど。うん。
1:48:20	そういったところで、
1:48:23	弱面既存の弱面のあるところにしかないってところは示しているてサトウされたのは、そういった既存の弱面がないところ、
1:48:32	以下、PSHAをピークに該当しないすまそういったデータを示してくれた負担そうそうそう理解でいいん操作の通り、
1:48:41	わかりました。小計です。
1:48:46	1 回の審査会合のコメントではないんですけども、資料構成としてね、これ 1 も一番最後に
1:48:53	重要施設の秋にはあるものかどうなのかっていう議論をしてるんだけど。
1:49:01	これ最後なんですかね何かどっちかって言うと私はこれもう少し前のような気がするんだけどな。
1:49:07	少なくともこの変状の話とこういうひっくり返すような気がすみましたほうがいいような気がするんだけど、資料構成の話なので、審査会合で言ってもいいんですけどね。
1:49:20	皆さんのストーリーとしてそのこれ一番最後なんですかねこれね。
1:49:26	というのが一つねあともう一つは言わなかったけど、
1:49:30	このPSをPd系っちゅうのがPTTが登場するんだけど、一生懸命その議論前のほうでしてるわけよね。
1:49:39	もう年をPd系の東城登場人物としてPKてはいるんだけどこれどこにも最後なんか。
1:49:46	貢献しない気がするんだけど。
1:49:48	単にPSあんだけじゃなくてPTでもずらしてますよっちゅうだけなんでにいたんだと思うんだけど役割としてね。
1:49:58	そこなんか一生懸命前のほうでやってるんだけど。
1:50:02	まずはその最後に重要施設との位置関係からしてハッチングをかけてね、
1:50:08	この範囲ですみたいなそれをPd系も一つの指標としてたんだけど、それなら役割としては登場ししたのはわかるんだけど、今ってな事にも登場しないですよ。なんか、
1:50:24	ちょっとそこを何か一生懸命やってやる事業やった理由っちゅうかねそこそこあまりよくわからないんですよ実は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:33	電源開発タカオカですね、その辺りがまさしく冒頭私述べたようなところでこれまでの審査経緯地籍がございまして、
1:50:43	フローでいうと、この2ページ、33の本体も一緒なんですけど。
1:50:51	このフローがs11の評価の一番。
1:50:57	全体像を示したところ、決して
1:51:01	332のところでは2中学でS11はcf3に切られてるんで活動はないそうであればこれで終わりなんですけど、ただ、地表付近に変なものがあるんでいうところで、現状我々所見目。
1:51:17	調査したところでは完全に変位がたっているものと、
1:51:22	昔マウンド型といった変形したものといった御説明ご審議いただいたので、PS1Pd系がかなり硬化層、
1:51:32	当たって、それで、その部分にかなり
1:51:36	相当注力
1:51:38	して進歩審査資料をつくって現地調査でも御確認いただいたと、そういう経緯がありました。最終的には、TDKはPSA値とセットなので、Pd系6月25日未満までは評価対象
1:51:54	健聴弱面PS1というところで、
1:51:57	APD国と合わせて役割を終えたというそういう経緯が。
1:52:02	ございますので、
1:52:04	審査経緯実績からして、
1:52:09	まず6月25日まではかなり措置むしろそちらにフォーカスが立っていたっていうのは、実績があるということです。
1:52:17	それで佐藤さん。
1:52:19	からのコメントで、
1:52:21	334の
1:52:24	何ですかね、No.性状を
1:52:30	物理的風化化学的風化はそのあたりをかなり重視して、
1:52:35	考えるべき即応審議するっていう、そういうメッセージをいただいておりますので、
1:52:41	これを上にとということですね、ちょっと今すぐ通したら県民金沢cfさんと、
1:52:51	活動性なしでなぜ終わらないのというのがあるので、
1:52:56	前回のヒアリング、10月28日言われたサトウさんの御指摘踏まえて我々今後意見を交わしてですね。
1:53:06	少なくとももう三条対象S11、
1:53:09	チックなのでメインメーンの流れに行って評価の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:14	一番近い根拠として、
1:53:17	入れるっていう形がこういう形ですので、
1:53:21	ちょっとですね今すぐ活動はないから
1:53:25	活動はないと判断される酸産の結論からそこからさんさん用に
1:53:30	そのままずっと流れるところがちょっと今現在すぐイメージできてないところで すというのは、右によけたさんさんさんの
1:53:38	変状の議論、
1:53:41	これが後に出てくるのもちょっと喧嘩なんてちょっと思ったりしてる場所でっ す。
1:53:48	ちょっと何かごめんなさい、サトウですけれども、すいませんこれあの審査の 計進むに連れてね、多分最初再最終的な仕上がりは構成見直してもらうことも あり得るかもしれませんが、
1:54:03	経験上ではですね、皆様との一応、考え方を尊重しますので、別に直してくれ とは言いませんけれども、ただ最後の仕上がり姉もしかしてその皆様と思った 通りのストーリーで
1:54:18	資料構成が整うかどうかってのはそこはちょっとわかりませんが、現状で は皆さん方の考え方を尊重するようにはします。ただしそのやっぱり審査進む につれてその加工いつまでも引きずってもあれなんで。
1:54:35	過去あまり振り返らないと私と思ってるんですけどね。
1:54:39	すみません。ちょっと最後余計なこと言いましたけど、
1:54:43	はい、電源開発タカオカです。はい、承知いたしました。今後の審査を当行見 て適切に判断いたします。
1:54:53	私からは確認は以上ですけども。
1:55:01	ちょっと確認をしたいところ。
1:55:05	ますけどね。
1:55:12	すいません聞けてないですけども、細かいところで二つリクエストをお願いします ます。まず一つは、今日もニシオさんの説明も浜堤だったっていうところなんです けど、是正例えば 233-231。
1:55:28	235 幾つだったから 3637 でばらつきが何とかしておっしゃってましたけども、こ のばらつきで何を言ってるのかがわからないのでちゃんと事例的にどれかグ ラフ一つ視察秘めて何のことをばらつきと言ってるのか説明していただきたい と。
1:55:47	というのがまず 1 点。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:49	で、もう1点がこれ前回のヒアリングの音声お越しを見ていただくとわかると思うんですけども、一部我々の判断で内容決しました。それはマスクング対象になっているところの中身の説明だったんですけども、
1:56:05	例えばですね普通のされる事実化すると3の241ページの
1:56:12	右の図ってこれどこまで発言していいのか、本番の会議はもちろんそういうマスクングがあったからとかできないので生で流れてしまうので、
1:56:20	何がマスクング対象で何を言っているのか発言しているのかというのは明確にしておいてください。二つリクエストしますので、今後よろしく願います。
1:56:33	はい、電源開発タカオカですはいナガイさんの今のご指摘2点承知いたしました。今後改めたいと思います。
1:56:43	規制庁イワタですけれども、私からはですね冒頭にですね、今までのその説明と変わりますということで、シーム受S重機についてはですね、
1:56:54	別に一体ものとして御説明しますというような話があったと思うんですが、まずは両括弧1ページのところで見ると、
1:57:04	何となく前段ではですね震源断層ではありませんということ言ってるんじゃないかなということに対して、一番最後の評価のところの一番下なんですけれども、なお以降の文章というのは、
1:57:16	これは皆さんはいわゆる
1:57:20	等に該当するとおっしゃってるんですか。
1:57:29	電源開発タカオカです。
1:57:33	現状の部分について1点はピーエスシーと我々てるところは、後期更新世以降の地層に変位変形を与えているから、
1:57:44	等に該当すると言わざるを得ないかなというふうに
1:57:48	貸借読んで考えたところではございます。そうするとね、もうそこで審査終わっちゃうんですけど、そういう御説明なんです私そこすごく気になったんですよね。
1:58:04	もうちょっと言うと、要は将来活動する可能性のある断層等になりますってそういうことですよ。
1:58:12	はい。
1:58:13	ふうん。
1:58:15	電源開発タカオカです。あくまでもシームS11は活動性をcf3に切られているので、
1:58:23	はい。
1:58:24	将来活動する断層等には該当しないんですけども、それと相反するところで地表付近のものをどう扱うかで頭を悩ましたところで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:34	ございます。て皆さんの御指摘のところは確かに。
1:58:39	かなり懸念したんで考えてはいたんですけども、
1:58:43	三つあるようなペースそのうち層理面のようなものということで、それが重要施設の
1:58:51	辺りに分布しないので4条っていうのは考えてはいたんですけど。
1:58:56	規制庁イワタですけど、適切にないということかと思うんですけど、貴重な考え方です。ちゃんと見ていただくとおわかりになると思うんですけども設置面で判断できなければ遠くで見てくださいなんですよ。先ほど補足説明資料でもありましたけれども、別のトレンチで見ていくと繋がっているところですね変状があるわけで、
1:59:15	要は国庫申請以降のですね、地盤を動かしてますと、
1:59:19	で、一体として説明するんであればもうここで終わっちゃうわけですよね。皆さん違う説明をしたいんじゃないんですよ。私は、まずはそこを聞きたいんですけど。
1:59:29	電源開発タカオカの一体化分けるかということから言うと、まさしく今イワタさんで承認してくれたように分けて評価する。
1:59:44	そういうふうに考えてございます。ただ、解釈別記2に照らしての書き方は非常に悩ましい若くて、
1:59:50	悩むところでてそれで
1:59:54	区別せずについていうふうに
1:59:56	考えてしまったところではあります。
1:59:59	基本的には別の時期の
2:00:04	動きだということで分けて考えたいと思います。規制庁のイワタでこれ時代感も何もないので、結局その新しい技術を動かしていたらそれは駄目ですよと言ってるわけで、これまで持つ
2:00:20	1回ちゃんとこの1ページの書き方というのを見て欲しいんですけども、例えば
2:00:25	将来活動する活動という言葉を使われてるんですけども、活動することにより、地盤によってそのずれが与える云々っていうことが確かあったと思うんですけどもそれは将来活動する可能性のある断層等も含めて活動という言葉にかかっているんで、
2:00:43	ここの書き方を注意しないと、結局、基準への適合性について皆さんの今回改めて説明し直しますとおっしゃっていたんですけども、今日の資料を見る限り私はこれは適合してないという説明をされてるんじゃないかと受け取りましたので、ここは書き方も含めて注意をする必要があらうかと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:01	これについてはまずはよろしいですか。
2:01:05	はい。展開すたカオカでございますと非常に難しいとこですけども、ご趣旨踏まえて、非常に大変なところですので改めて、
2:01:14	検討したいと思います。規制庁次長ありがとうございますはいで
2:01:19	改めて申し上げますやっぱり前段でね、今回のその説明の全体の用紙を説明していただいているんですけども先ほどもサトウの方からコメントありましたが全体のね。これまでの経緯というのはあるのであるものを使ってまとめたわけですけども、何となく熱狂の資料というか、いただいた資料を拝見する限り、
2:01:38	S11 というのは広く分布していて、変状を持つてるところは重要施設は違う場所である特定の要因によって、変状を起こしています従っての違うんですよということなのでということを説明されたわけですね、重要施設に接している部分については深淺部。
2:01:56	しかありません。これらの先ほどもちょっと三次元的に近くのボーリングデータから 30 人間的に拾ったデータを解釈するところになりますって説明があったんですけども、ここはすごく重要だと思うんですよ、新鮮部以外のものがあって、そこにS1 株使ったら、それ。
2:02:13	アウトじゃないのって言いたくなるんですよ。なのでこのデータというのは本当に慎重につくっていただきたいんですね先ほどの展開図云々の話だけではなくてですね。
2:02:22	どういう判断に影響してくるのかというのをちゃんと考えていただいて作って欲しいと思いました。
2:02:27	いずれにしても私申し上げたいのは、この三条への適合性の話をより厳密な言葉を使って成否に書いて欲しいんですよ。
2:02:38	等は何なんですか、地すべりは何ですか。どれに該当するんですか。その上で、皆さんの評価というのは、S11、本当に全体 1 本で評価するんですか。いやそうではないんですよっていうことであれば、そうじゃないことをちゃんとフローに示していただくとかですね。
2:02:53	もうちょっと言うと、あとは見せ方の問題かもしれませんが、その先ほどの新鮮部の話とか、いわゆる変位が出てきている部分、あとはその強風化部がどこにあるんですかこういうものはですね 1 枚にまとめて重要施設の周辺でどうなってるんですかっていう見せ方を
2:03:11	したほうがより理解が進むんじゃないですかね、もう少しやはり工夫をしていただいた上で、皆さんが本当に何を説明して基準適合性をなんていうんですかね、我々に訴えてきていただけるのかというのはですね、もうちょっとシンプルにわかるようなものをですね前段で説明していただいた上で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:29	後段でファクト説明していただくと、こういうちょっと構成にして欲しいんですよ。でないと議論多分進まないですよ。
2:03:38	もう1回私としてはこれ整理していただいた上です。ねヒアリングさせていただこうと思いますが、うちの町の方がよろしいですかねと思ってますけど皆さんどうですか。
2:03:52	はい。低減化した顔がでございます。本日の
2:03:56	やりとり最後イワタ調整官の福祉的踏まえると、ワーキングとか主要検討もうちょい設置程度にしなきゃいけないなと思いますので、
2:04:10	もう1回ヒアリングは必要だなっていうのは理解。
2:04:13	きます。最後イワタさん言われたことを兆理解はしましたけれども、それを具現化する非常に複雑なものを簡単に示すと非常に難しいところなので、
2:04:26	ちょっとですね、よく考えて、
2:04:31	ちょっと資料構成とか表現の仕方ですね基本は今日お示ししてご理解いただいたものから、そう。
2:04:40	中身の中身というかコンテンツ自体は変わらないですけども、解釈別記1 参照らしての評価のところをきちんと
2:04:50	そこからひもといて考えるべしでしかもわかりやすくしようという、まあそういうことかと思しますので、ちょっと考えてみたいと思います。はいと規制庁のイワタでその後段のところの資料で多分構成も含めて直せということをお願いしてなくて、もし前段でね、数ページ付けるのであれば、
2:05:06	それぞれ何を主張しているのかというのが全体的にわかるようにしないと多分
2:05:11	なんて言うかね、イメージが湧いてこないんですね例えば今日も
2:05:16	3ページ4ページの話というのはですねこれ実は重ねて書くと費3ページ4ページは3ページと5ページかな。
2:05:24	どういうところに分布しててそれらがWetですすいません、間違えました4ページの下、
2:05:31	の杜撰なんっていうのはですねこれ多分全体を示しつつ、絵としてはですね、多分、
2:05:37	こういう分布になっていて、風化部、あとは変状があるところはここですよ。さらに重要施設の周りっていうのはこうなんですよというのを、これとかですね、あとはその5ページで示していただいたような新鮮部との話というのをですね、一緒に
2:05:53	できるんだったらしていただければ。いや、重要施設の周りはこうなってません状態の遠いところにありますっていうのが一目でわかるし、そういうようなその工夫をしていただいて各パーツは後ろのほうにあるのでそれは説明してもらえ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ばいいんですけどね。つまり皆さんが最終的にどういう考え方でどういう評価をしたいのかというのがね、
2:06:11	全体を聞いていてもなかなかわかりにくいんですよ。
2:06:16	その工夫ってできますかね。
2:06:18	低減化してタカオカでございますが、伊ワタさんがまさしく言われた図面は、安全解本編でお示していたんですが、今回はもう時間もあれなんで、補足資料には入れてございますので、そういう意味では、
2:06:32	コンテンツはございますので、最初に結論を出してしまうと。
2:06:39	結論ありきだということも言われたのでですね、ちょっとそういったことで事実を積み上げて資料構成したというところもありますので、
2:06:51	名収集前で改めて考えたいと思いますんでちょっと誤解があったかもしれませんが最初に結論を書けと言ってるのではなくて、最初にどういう方針で何を対象に評価をしていくのかということがわかるようにして欲しいんですよ。でないと後の説明を聞いても、ここは何話してるのかわからなくて、
2:07:09	じゃあ最後どうなるんですかということになると、結局、
2:07:13	冒頭私申し上げたようにですね、じゃあこれは将来活動する可能性のある断層等に該当するという説明されてるんですかということにしか聞こえなくなってしまいますので、そうじゃなければ、そういう。
2:07:24	評価方針をちゃんと示した上で、何をすれば丸になるんですかというその筋道をしてまずは示していただく必要があるとそういうことを申し上げました。
2:07:34	はい。0 かつタカオカですはい承知いたしました。結論サマリーを書くのではなくて、最後の絵姿を見据えた方針を一番最初に示せ親しまそういう格子と理解しましたので、
2:07:50	冒頭にそれをきちんと示すということで、
2:07:54	さらに本日のやりとりを踏まえて考えたいと思います。はい、ぜひよろしく願いいたします。私、特にショッキングだったら 3 の 192 を見るとこれをまさに
2:08:05	基準へ適合してませんということを説明しているように見えたので、こういうところのね、言葉の使い方も含めたのも再度、ちゃんと見ていただいた上で、御説明をお願いします。
2:08:17	はい、電源開発タカオカでございます。はい。ご指摘ありがとうございます。
2:08:24	考え方を整理して次回のヒアリングで御説明したいと思います。
2:08:34	規制庁の中村ですけども、すいません追加で確認したことを持ったんですけども、発行次回のヒアリングに向けてですね、お願いしたいところ、2 点だけちょっと言ってきますんで、まず 1 点が薄片の件なんですけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:50	先ほどもそう説明があつてありませんでしたっていうことを言ってるんですけどね。その中でも説明で強風化のところはもうそういうのがないでしょうから、ということで弱風化以降で調べてますって言ってるんですけど。
2:09:06	電発の説明っていうのはあくまで強風化のところまでそういう同調みたいになって言って説明しているわけですよ。そうすると弱風化以下で
2:09:19	そういう根拠となる薄片写真がないっていうのはある意味、当たり前じゃないんですかね。そういうところと言うと、強風化は鉱物の同定とかそういうことはできないかもしれないけども、例えば亀裂とかそういうところだけだったら見れるわけですよ。
2:09:35	そういうところっていうのは、実際確認とかはしてるんですかっていうところと、もうちょっと時間なんであれですけど、もし確認してないんであれば、ちゃんとそこは資料化するとか、もう一度確認してもらってですね、次回の設定を
2:09:50	ヒアリングで説明してもらいたいっていうのが1点でもう1点はページで言うと3-84は85ページですかね。
2:10:01	一番初めのほうに説明があつて断続的っていう話とかあったんですけども、多分これは3-85っていうのが平面図だけで示してるんで、こうイメージというのが掴みづらいと思うんですよ。そういう意味で言うと、
2:10:17	この絵でいうと左右方向っていうんですかね、前に二つか三つぐらい、ちょっと断面とか引いてもらったら、どういうふうにS11が分布しているっていうイメージが付きやすいんじゃないかなと思うんで。
2:10:33	そういう絵があった上で議論したほうがいいかなと思ったんで、その2点についてですね、ちょっとできるかどうかちょっと検討してもらって、次回説明できるんだしたら説明してください。
2:10:46	以上です。
2:10:50	電源開発タカオカ別紙は今の小倉さん御指摘のところは、審査会合で三次元的に検討示すといったところで、確かに断面がなかったんで、平面と断面で三次元的にどうかそういう
2:11:04	そうでしょうかと思いますので
2:11:07	示し方を工夫して、わかりやすい資料を検討したいと思います。
2:11:18	その設置はい。はい。電源開発のモチダです。協議の件につきましてはこれまでの会合でも幾つか示しておりますし、また別途進めることも観察することもできますので、いずれにしても評価してお示ししたいと思います。
2:11:37	サトウですけども、なかなかコメントは問われないんですが、
2:11:41	アプリ強風化部の毛布垂離やれたらいいんじゃないすかもすぐ温度は出しても申し上げないでも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:48	そんな印象も、
2:11:50	それF乖離しても仕方がないような気はするんだけどね。
2:11:56	違います。はい電源開発のモチダです。これまでも会合資料でうちが幾つか示しておりまして、なかなか組織が見にくいということはもう少し説明しておりますので、おそらく追加ロスとしてもなかなか明確な数字が見えないっていうのは説明があるのかなと思いますけれども、
2:12:14	組織もやはり弱風化部のほうがいいというのが今までの算出結果いえることでございます。
2:12:23	今ナカムラ報告あったんで私どもからも一言ちょっと間違った国家理解をされて困るので、3-85、いろいろ私が聞いたのは実線で確定的に書いているから言ってるんですよ。
2:12:35	このため、規制格段と器物かけるんだったら本当かいなど。
2:12:41	これすべて推論に過ぎないですよ、実線で価格の改定かつ断続金分布って断定的に売っ程度が本当ですかって言う言い方ですよ、本当そうそういう意味で表現の仕方とかね、考えてくださいというのは足しですので、ちょっとナカムラを、先ほどの話は若干違うセンスなので、そこは改めております。
2:13:09	電源開発タカオカ佐野ナガイさんが言われたことも踏まえて適切に考えたいと思います。
2:13:25	はい。大体うちからはコメントそんなところなんです確認事項そんなところなんです、電源開発からほかに何か来我々がしたそのコメントに対する確認事項に対する再度までですかね、もう少し
2:13:39	わかりにくかったとかですね、説明して欲しい部分というのはありますでしょうかあまりちょっと時間がないんですけども、もし、もしどうしてもというところがあればお願いします。
2:13:50	電源開発タカオカでございます本日のご意見コメントいただいたと。
2:13:56	弁についてはその都度確認させていただいたつもりですので、本日のところはございません。ただ規制庁さんほかにも沢山疑問が終わりだなあとすることは、
2:14:08	理解しましたので、できるだけわかりやすい資料。
2:14:12	仲介努めたいと思います。以上です。
2:14:16	はい、わかりましたそうしたら以上にしますかね、ほかにはよろしいですね。
2:14:24	私線を申し上げますと、特になんていうんですかね、説明がわかりにくかったとあまり思わなくて社の方針として何時間でおさめるということだったんでね、大分飛ばしていただいたんだと思いますので特に津金の個人攻撃をしている

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	わけではありませんのですいません、そこはご容赦くださいのご理解いただければと思います。
2:14:41	ほかになければですねヒアリング以上にしたいと思いますがよろしいですか。
2:14:46	はい。本日のヒアリング、以上で結構です。オオイらしい中時間延長していただきたいと思っありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。